

InBody BWA 2.0S

ユーザーマニュアル

本製品を安全に使用していただくために、ご使用前に必ずユーザーマニュアル(本書)をお読みください。



この表示を無視して、誤った取扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性があることを示しています。



この表示を無視して、誤った取扱いをすると、人が傷害を負う可能性があることを示しています。

InBody

InBody BWA2.0S に問題が生じたり、臨床に関する質問が生じたりした場合、下記の連絡先までお問い合わせください。

株式会社インボディ・ジャパン

〒136-0071 東京都江東区亀戸 1-28-6 タニビル

TEL: 03-5875-5780 FAX: 03-5875-5781

Website: <https://www.inbody.co.jp> E-mail: inbody@inbody.co.jp

InBody Co., Ltd. (製造元)

06106 InBody Building, Yongju-ro 625, Gangnam-gu, Seoul, Korea

TEL: +82-2-501-3939 FAX: +82-2-578-5669

Website: <https://www.inbody.com> E-mail: info@inbody.com

本書の内容の一部または全てを、無断でコピーしたり他の媒体(磁気、電気、写真等の如何を問わず)やシステムに転用したりすることを禁じます。本書の校正には注意を払っておりますが、誤字・脱字がある可能性があり、予告なしに変更することがあります。(株)インボディ・ジャパンは本書に述べられた必要条件を満たさないことによってもたらされた損害については一切の責任を負いかねます。

InBody に関する更なる機能と結果項目説明などの詳細な情報は、(株)インボディ・ジャパンのホームページ(<https://www.inbody.co.jp>)にて閲覧できます。なお、製品の外観、仕様などは性能改善のために予告なしに変更されることがあります。

InBody BWA 2.0S

ユーザーマニュアル目次

I. InBody 設置	
A. 製品構成	4
B. オプション製品	5
C. 設置環境	6
D. 設置方法	6
E. InBody 必須設定	19
F. 外部機器の接続	23
G. 管理時の注意事項	31
II. InBody 測定	
A. 測定前の注意事項	32
B. 測定方法	33
C. 電極装着方法	36
D. 測定姿勢	38
III. 運送と保管	
A. 運搬時の注意事項	43
B. 再梱包方法	43
C. 運送及び保管環境	47
IV. よくある質問及び回答	
A. InBody について	48
B. 測定関連	50
V. その他	
A. 外観及び機能	51
B. バッテリーの使用及び充電	53
C. 表示・安全記号	56
D. 製品分類	56
E. 製品仕様	56

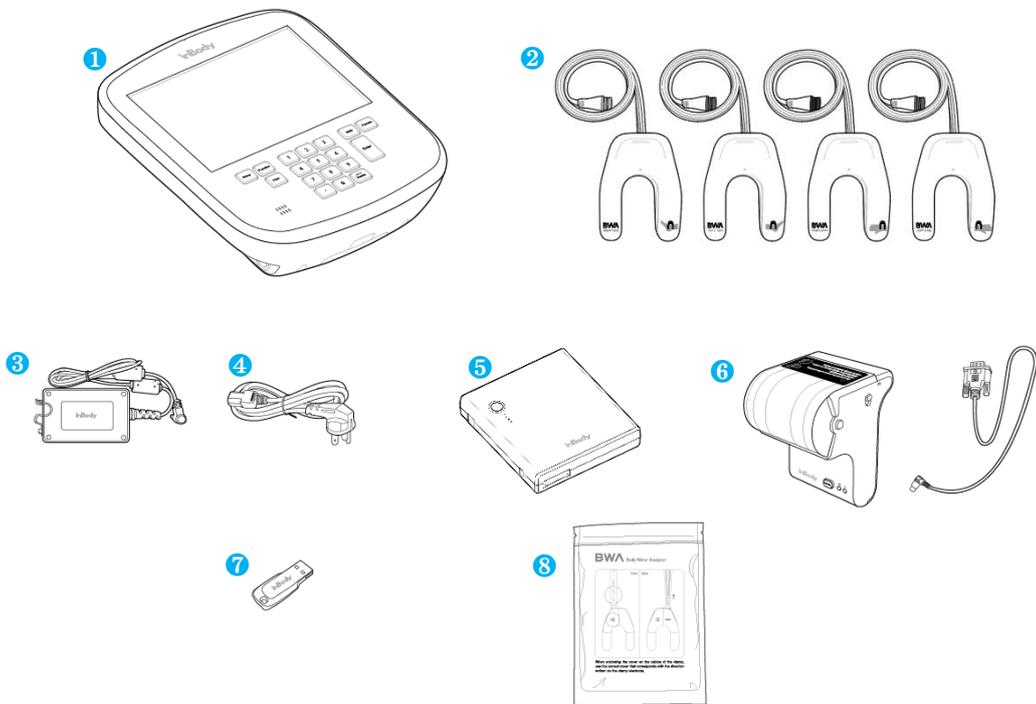
I. InBody 設置

A. 製品構成

InBody BWA2.0S の製品構成は次のとおりです。各構成部品が全て揃っているか確認してください。

* 設置前に構成部品に亀裂などの異常がないか確認してください。

- ① InBody BWA2.0S 本体
- ② 装着式電極ケーブル 4 個
- ③ 電源アダプタ
- ④ 電源コード
- ⑤ バッテリー (IB Battery220)
- ⑥ サーマルプリンター (TP100)
- ⑦ USB メモリー
- ⑧ 電極ケーブルカバー

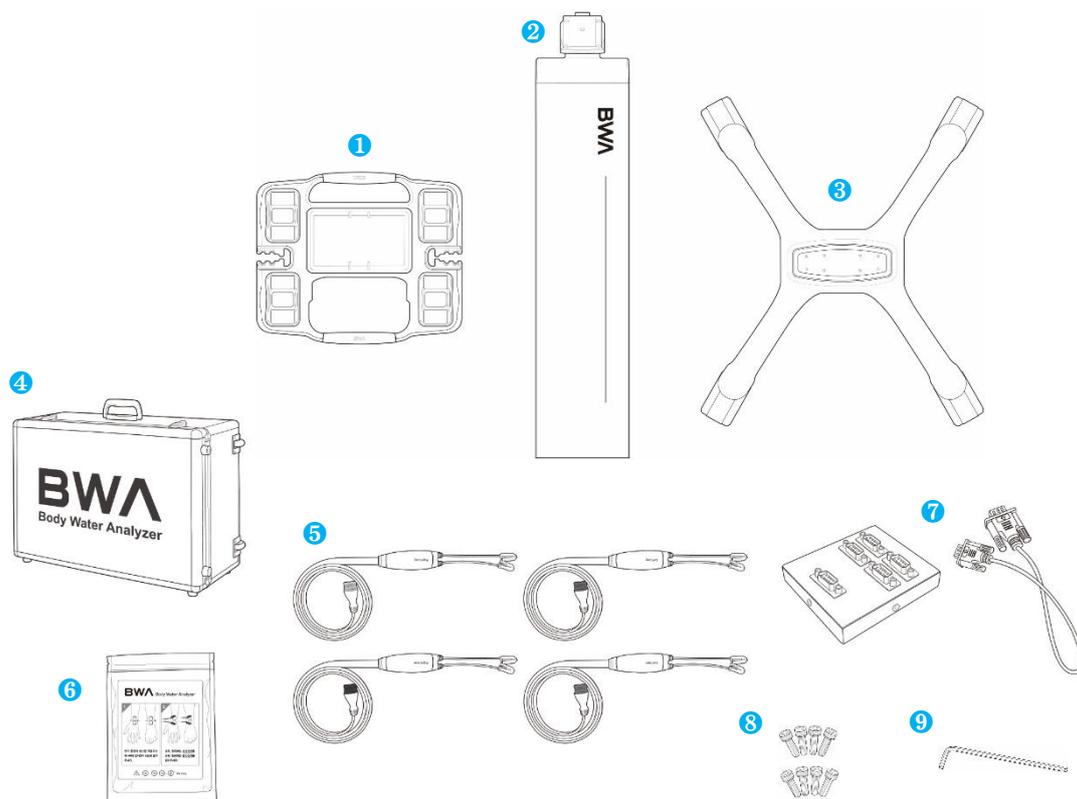


⚠ 注意

- バッテリー (IB Battery220) は、(株)インボディ・ジャパンの InBody BWA2.0S に接続して使用するために作られています。InBody BWA2.0S に接続して使用する用途以外に使用しないでください。
- バッテリーは下記の条件で保管してください。
 - a. 直射日光の当たらない涼しい場所で箱に入れて保管してください。
 - b. 長期間保管すると、バッテリーの放電が加速し、バッテリーの性能が低下する可能性があります。長期保管する場合は湿度の低い $-20 \sim +30^{\circ}\text{C}$ の乾燥した場所で保管してください。
 - c. 長期保管後に初めて充電する場合、容量が減少する可能性があります。フル充電と放電を複数回繰り返すと、元の性能まで復元します。
 - d. バッテリーを 6 か月以上保管する場合、液漏れや放電による性能低下を防止するために、少なくとも 6 ヶ月毎に充電してください。

B. オプション製品

- ① 移動用カート据置台 ※基本提供
- ② 移動用カートスタンド ※基本提供
- ③ 移動用カートキャスター ※基本提供
- ④ 移動用バッグ
- ⑤ 付着式電極ケーブル 4 個
- ⑥ 付着式電極 (BWA-ES100)
- ⑦ シリアル分配器 (SD400)
- ⑧ ねじ 8 個
- ⑨ 六角レンチ



⚠ 注意

- InBody BWA2.0S は移動用カートや移動用バッグに取り付けて使用することができます。
- 装着式電極を使用できない場合、付着式電極ケーブルを別途購入することができます。
- 付着式電極ケーブルを使用する場合、オプション製品の付着式電極(BWA-ES100)も一緒に購入して使用してください。

C. 設置環境

InBody BWA2.0S を設置する前に設置環境を確認してください。本装置は室内で使用する装置です。室内に設置する場合、必ず下記の基準を満たさなければなりません。

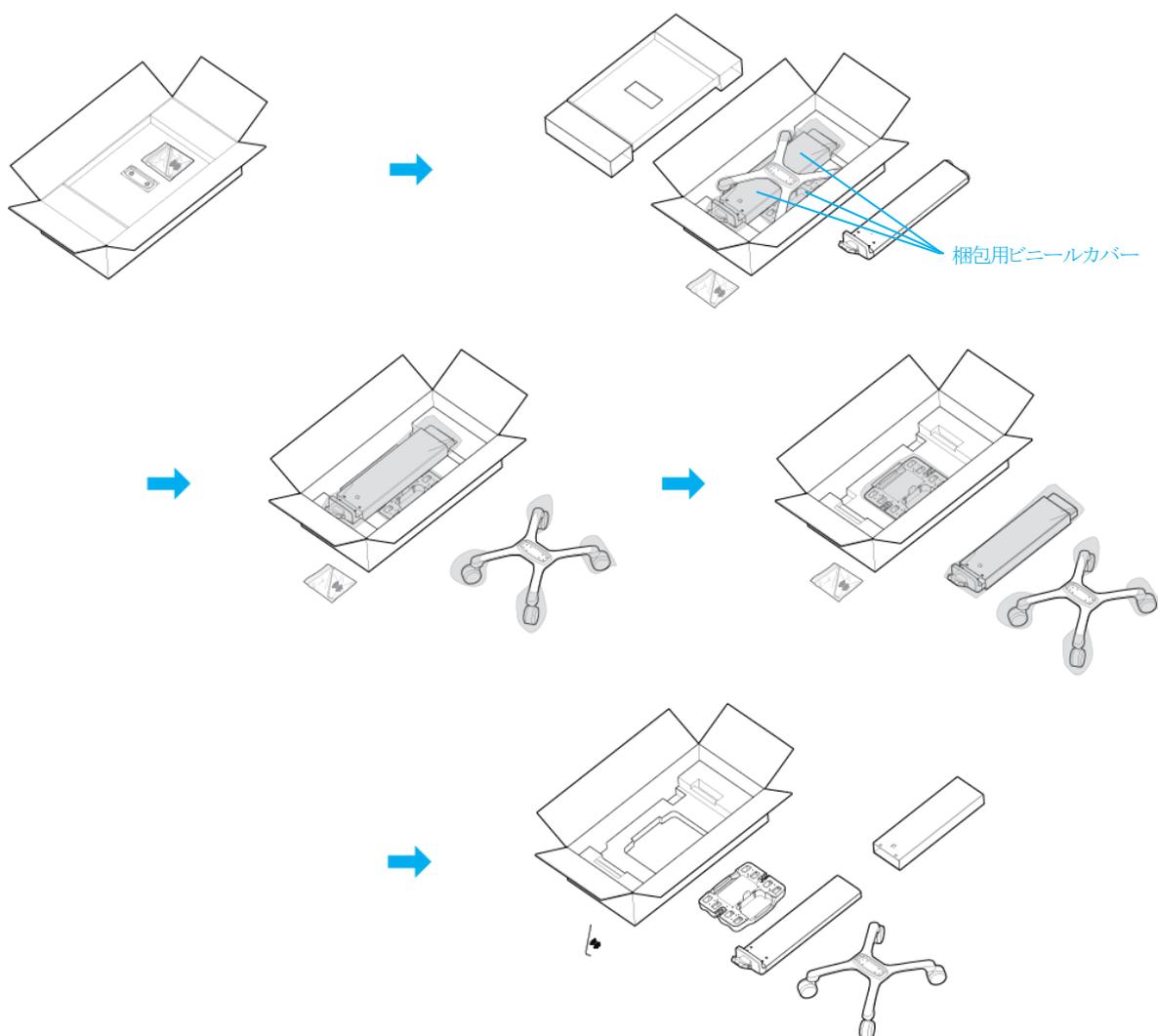
* 設置環境

適正温度	10～40℃	※測定時の室温は20℃～25℃
相対湿度	30～75% RH	
適正気圧	70～106 kPa	

D. 設置方法

1. カート使用時の設置方法

1. カートの梱包を開けて、ねじ袋と梱包用ビニールカバーを取り除いてください。キャスター、スタンド、据置台を順番に梱包箱から取り出してください。



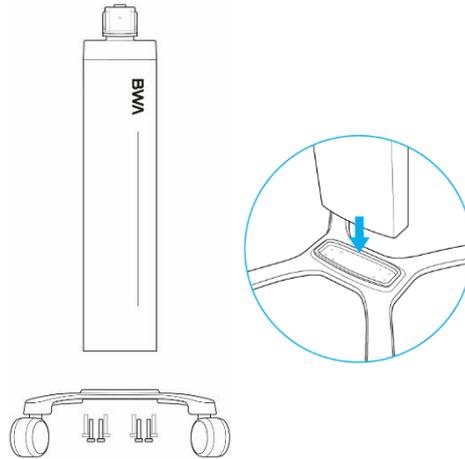


注意

- ・再梱包のためには梱包材を保管する必要があります。他の廃棄物は関連の法規に従って処分してください。
- ・梱包箱を取り扱う際は、手や足が挟まらないように注意してください。
- ・梱包箱に子供が入らないように注意してください。
- ・梱包用ビニールカバーを頭に被らないでください。

2. スタンドとキャスターのねじ穴を合わせて、キャスターの裏から8本のネジを時計回りに回して固定します。

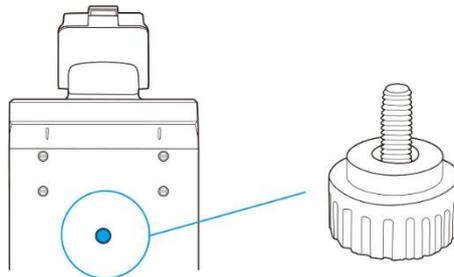
* キャスターの上にスタンドを合わせるときはスタンドの向きに注意し、スタンド装着部の形に合わせて固定します。



注意

- ・ねじを締めるとき、手やその他身体の一部が挟まれないように注意してください。
- ・キャスターにスタンドを取り付ける際は2人で作業を行い、1人がスタンドを持ち、もう1人がねじを締めてください。

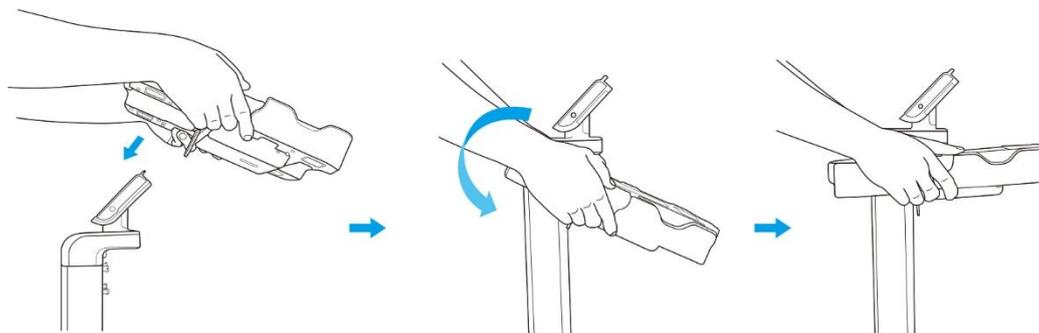
3. スタンド背面にあるつまみねじを反時計回りに回して外します。



注意

- ・つまみねじを外した際、紛失しないように大切に保管してください。

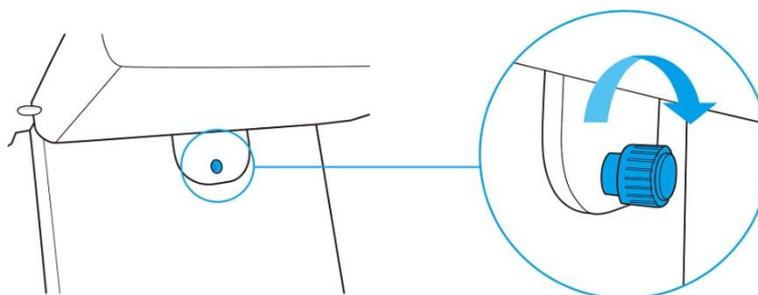
4. 据置台を下図のようにスタンドの上に傾けて入れた後、据置台の4つの溝とスタンド背面にある4つのつまみねじの位置を合わせて掛けます。



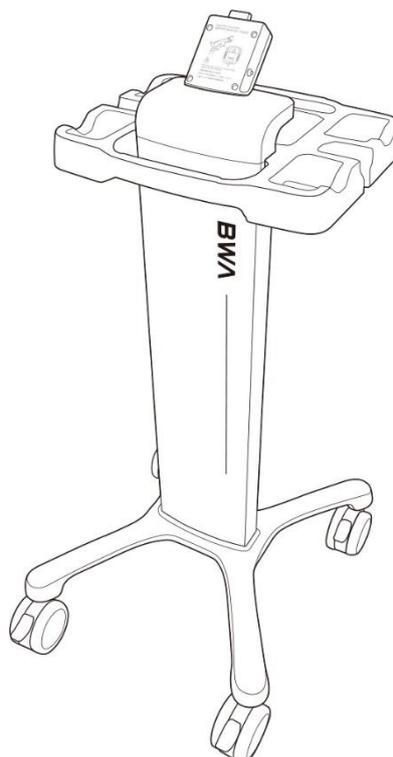
 **注意**

- ・ 据置台をスタンドの上に掛けるとき、手やその他身体の一部が挟まれないように注意してください。

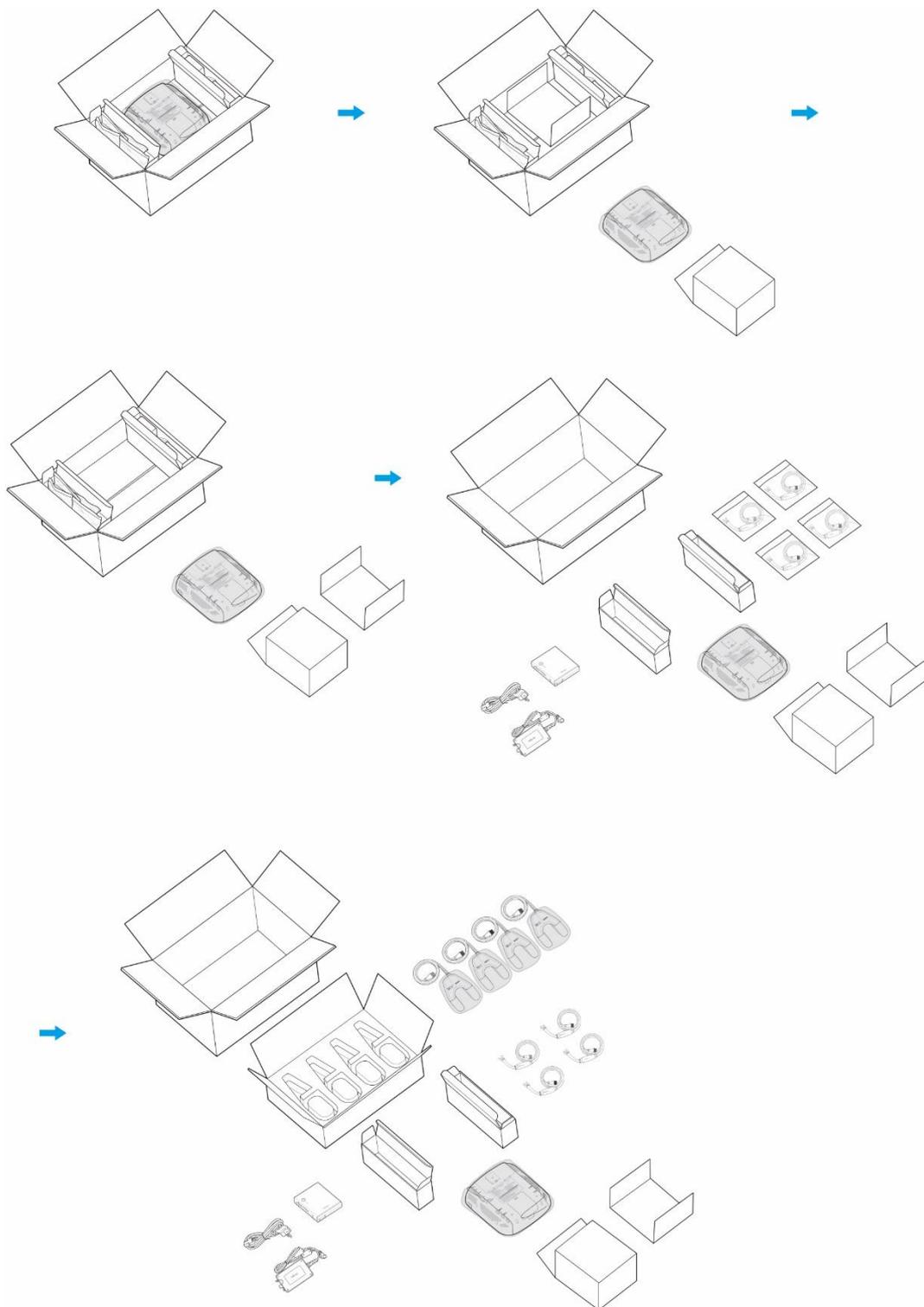
5. 据置台とスタンド背面のねじ穴の位置を合わせ、4. で外したつまみねじを時計回りに回して固定してください。



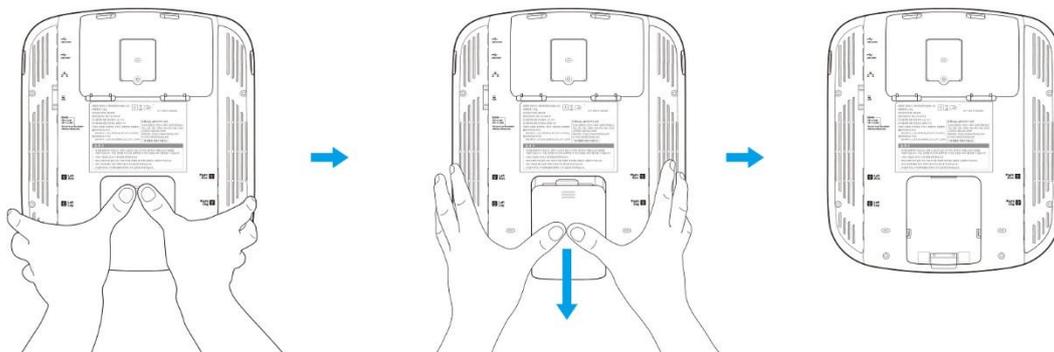
6. 移動用カートを組み立てると、下図のようになります。



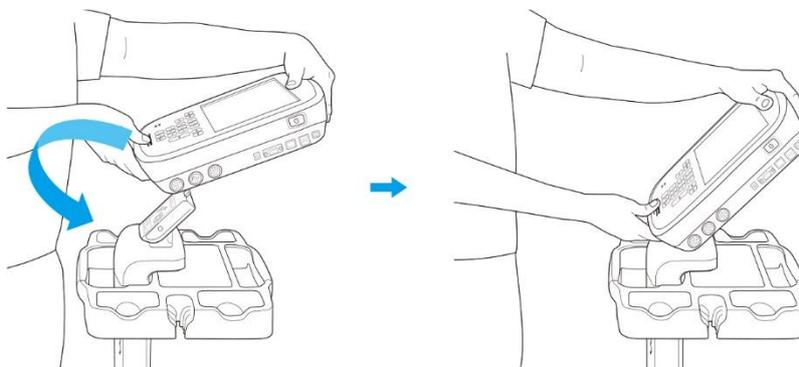
7. InBody BWA2.0S の梱包を開けて、梱包用パッドを取り除いてください。本体、電極ケーブル、バッテリーを梱包箱から取り出し、本体と電極の梱包材を取り除いてください。



8. 本体背面下部にあるスイッチを押しながら、下にスライドさせてカバーを外してください。
外したカバーは紛失しないように保管してください。



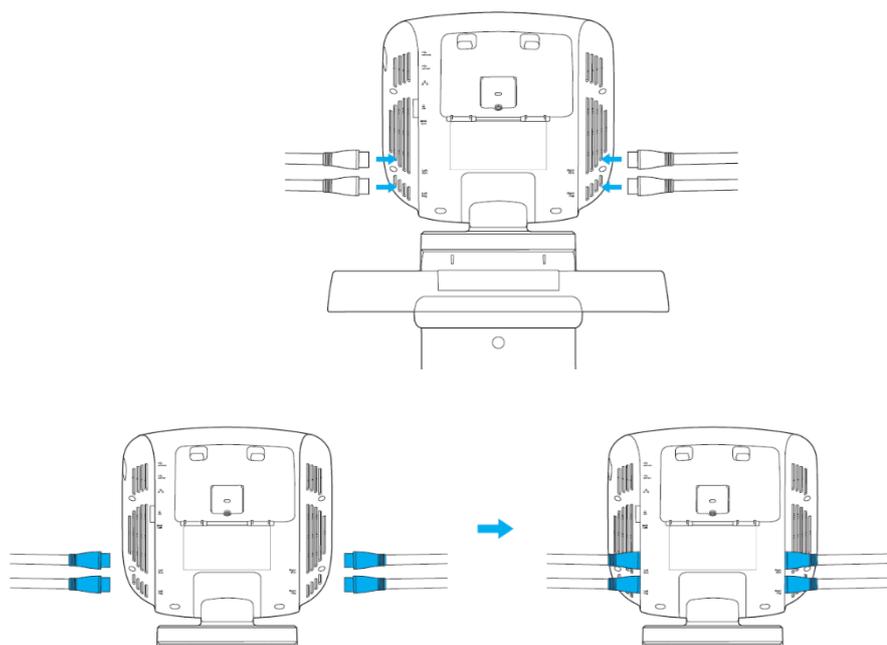
9. 本体をカートの据置部の突起部分に合わせて掛け、本体を下にスライドさせて取り付けてください。

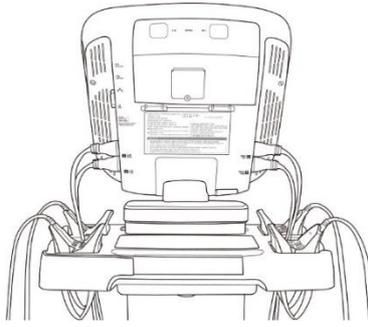


注意

- 本体をカートに取り付けるとき、手やその他身体の一部が挟まれないように注意してください。

10. 本体に電極ケーブルを接続してください。Right Arm (右腕・黒)、Left Arm (左腕・赤)、Right Leg (右脚・黄)、Left Leg (左脚・青)と記載されている電極ケーブルを本体のそれぞれの位置に合わせて接続してください。

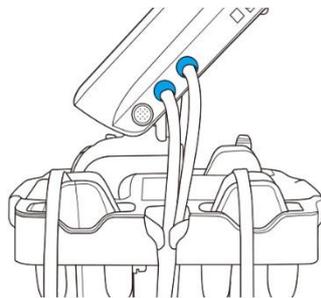




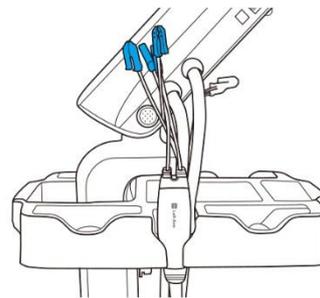
! 注意

- 電極ケーブルはコネクタ部を掴んで接続または取り外しを行ってください。ケーブルを掴むと断線の恐れがあります。
- 電極ケーブルは奥までしっかり差し込んでください。正しく差し込まれていないと測定が正常に行われません。

11. カートの据置台側面の電極ハンガーに下図のように電極を掛けてください。



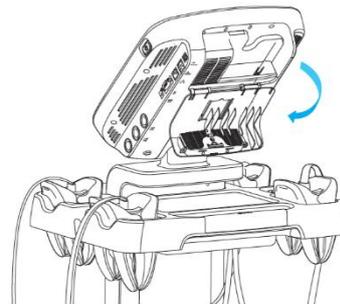
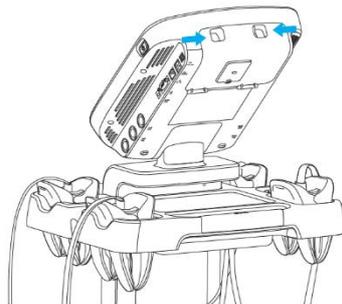
〈装着式電極使用时〉



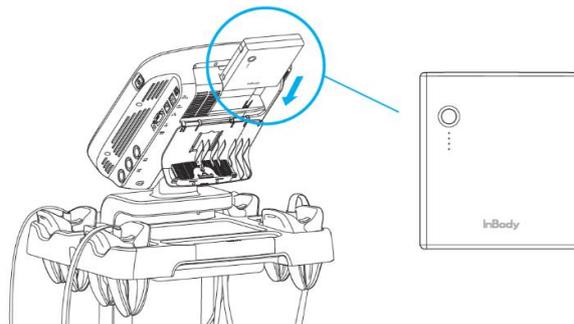
〈付着式電極使用时〉

12. バッテリーを挿入してください。

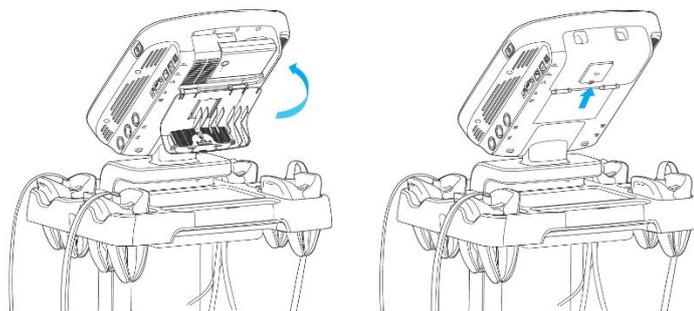
- ① 背面の OPEN 表示の両方に指を入れ、中心方向にボタンを押しながら下に引いてカバーを開けてください。



- ② バッテリーボタンが見えるようにセットし、「カチッ」と音が鳴るまで下図のように差し込んでください。



- ③ カバーを上にあげ「カチッ」と音が鳴るまでカバーを押して閉じてください。
カバーが閉じない場合、バッテリーの挿入向きが正しいか確認してください。



! 警告

- 次の項目を注意深く読み、守ってください。バッテリー液漏れ、爆発または燃焼のようなリスクが発生する恐れがあります。
 - a. バッテリーを水に入れたり捨てたりしないでください。
 - b. 熱源(例: ラジエーターなど 60°C以上のもの)の付近でバッテリーを使用したり、保管したりしないでください。
 - c. バッテリーを充電するときは、(株)インボディ・ジャパンで提供する電源アダプタを使用してください。
 - d. バッテリーをコンセントまたは車のシガーソケットに直接接続しないでください。
 - e. バッテリーを火で燃やしたり、加熱したりしないでください。
 - f. バッテリーの端子を導体または金属製品でショートさせないでください。また、ネックレスのような金属製品とバッテリーと一緒に運んだり、保管したりしないでください。
 - g. バッテリーに衝撃や機械による振動を与えないでください。
 - h. バッテリーを壊したり釘を打ったりしないでください。
 - i. 爪や刃物など鋭利なものがバッテリーに触れないようにしてください。ハンマーで叩いたり、ぶつけないでください。
 - j. バッテリーの端子を直接溶接しないでください。
 - k. バッテリーを分解しないでください。
 - l. 火災や極度の高温の場所でバッテリーを充電しないでください。
 - m. バッテリーを電子レンジに入れないでください。
 - n. バッテリーに異臭、高温、変形、変色、またはその他の異常がある場合、直ぐにバッテリーの使用を中止してください。
使用中または充電中の場合は本体または充電器からバッテリーを取り出し、使用を中止してください。
 - o. バッテリーを子供の手の届かないところに保管してください。子供がバッテリーを飲み込んだ場合、直ぐに医者に相談してください。
 - p. 液漏れや異臭がある場合、直ぐに本体から取り外して、使用を中止してください。
 - q. バッテリーから漏れた電解液は、火災や爆発を引き起こす恐れがあります。
 - r. バッテリーから漏れた電解液が目に入った場合、目はこすらずに洗い流し、直ぐに医者に相談してください。適切でない治療は目に害を及ぼす恐れがあります。

! 注意

- 濡れた手でバッテリーを挿入しないでください。
- バッテリーを InBody BWA2.0S の動作以外の用途に使用しないでください。
- 長時間使用しない場合はバッテリーを本体から取り外して保管してください。
- バッテリーの液漏れが起きた際は液体には触れないでください。皮膚や衣服に付着した場合は十分に洗い流してください。
- 高いところからバッテリーを落とさないでください。損傷や誤作動の原因となります。
- バッテリーの端子が汚れているときは、使用する前に汚れをきれいに拭きとってください。バッテリーの端子が汚れている状態で使用すると、バッテリーの接触不良により電力損失または充電障害が発生する恐れがあります。

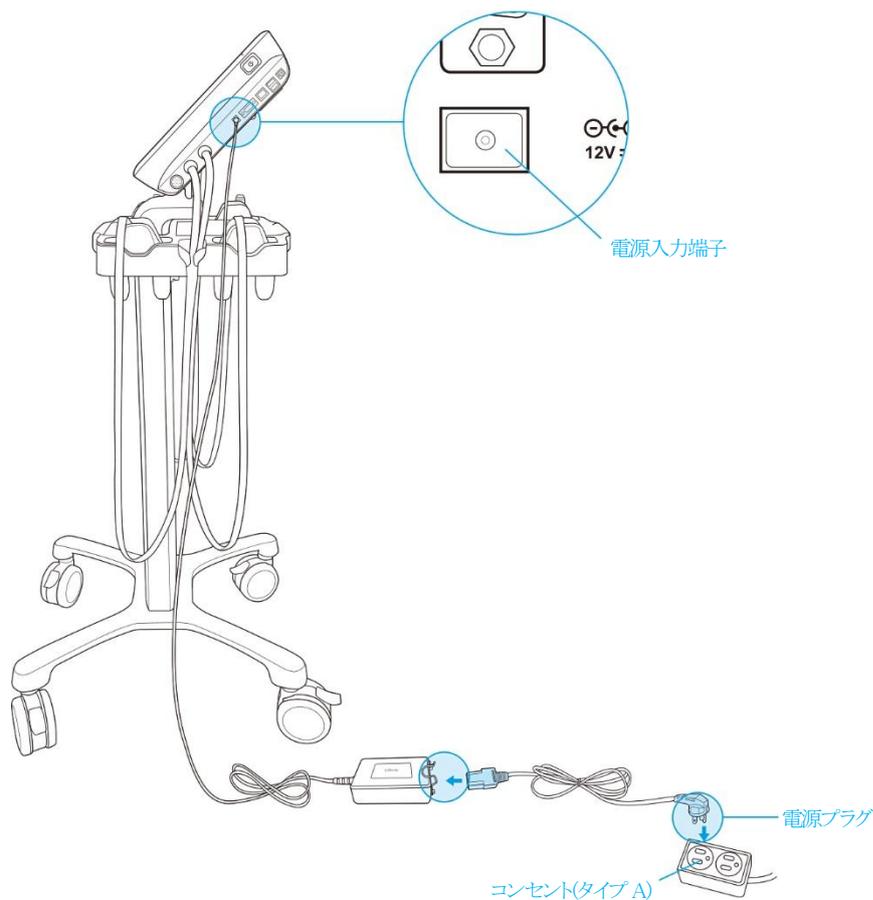
- ・ バッテリーが一度浸水すると潜在的な故障に繋がる恐れがありますので、使用しないでください。
- ・ 高温(60℃以上)の梱包材を使用しないでください。
- ・ 規定及びガイドラインに基づいてバッテリーを廃棄してください。
- ・ 誤ったバッテリーの使用は、装置の性能低下、損傷及び火災の原因となる恐れがあります。

13. カートにはキャスターが付属しており、下図のようにロック/解除ができます。



14. 本体右側面にあるポートの電源入力端子に電源アダプタを接続してください。接続した電源アダプタを電源コードに接続してください。電源コードのプラグをコンセントに接続してください。

- * InBody BWA2.0S は身長計、血圧計、LookinBody など他の測定装置やパソコンと接続することができます。本ユーザーマニュアルの「I. InBody 設置 F. 外部機器の接続」を参照してください。



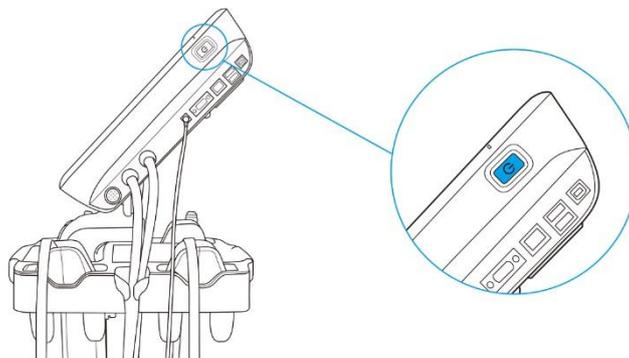
警告

- 電源コードを無理やり引っ張らないでください。
- 濡れた手で電源コードに触れないでください。感電する恐れがあります。
- 規格に合う電源(AC100～240V)コンセントを使用してください。規格外のコンセント使用は、火災や故障の恐れがあります。
- 複数の差し込み口を持つコンセントを使用する場合、電力容量が十分なコンセントや拡張ケーブルを使用してください。
- 製品を任意に分解しないでください。電気的な衝撃、製品の故障及び測定結果が不正確になる恐れがあり、保証の対象外となります。
- 電源が入っている InBody BWA2.0S と他の電子機器を接触させないでください。電気的な短絡が発生する恐れがあります。
- 長期間使用しない場合、電源コードを抜いてください。

注意

- InBody BWA2.0S をカーペット上で使用すると、装置に静電気による損傷が起きる可能性があります。静電気が発生しやすい場所に設置せざるを得ない場合、静電防止マットや移動用カートを使用してください。
- 電極を洗剤で拭かないでください。洗剤が電極内部に浸透すると、腐食による故障が起きる可能性があります。電極の清掃には抗菌効果のあるウェットティッシュを使用してください。
- 接地を取らない場合、装置が電気的衝撃によって損傷を負ったり、誤作動を起こしたりする可能性があります。また、測定結果が不正確になる可能性があります。
- InBody BWA2.0S が電気的な干渉を受けると、測定結果が不正確になる可能性があります。電気的な干渉を与える蛍光灯、大型 AC モーター装置(トレッドミル、エルゴメーター、振動機器、冷蔵庫、エアコン、コンプレッサーなど)、高周波温熱治療器及び電熱機器と InBody BWA2.0S を近い距離に設置しないでください。電気的な干渉を与える機器と InBody BWA2.0S が同じ電源コンセントに接続されている場合、分離して他のコンセントに接続してください。
- InBody BWA2.0S と他の測定装置を接続する場合、他の装置の電源を先に入れてください。電源を遮断するときは反対に InBody BWA2.0S の電源を切ってから他の装置の電源を切ってください。InBody BWA2.0S への電気的衝撃を最小限にすることができます。
- (株)インボディ・ジャパンが提供するモデルの電源アダプタを使用してください。他の電源アダプタの使用は InBody BWA2.0S の故障の原因になります。
- 電熱機器のような熱を発生させる機器の近くで使用しないでください。熱による変形や故障、または火災の原因となる恐れがあります。
- 直射日光が当たらない位置で使用してください。装置の変色や劣化に繋がる恐れがあります。

15. 本体右側面の電源ボタンを押して電源を入れてください。



* 電源オン/オフ方法

電源オン: InBody BWA2.0S の電源がオフになっている状態で、電源ボタンを短く押してください。

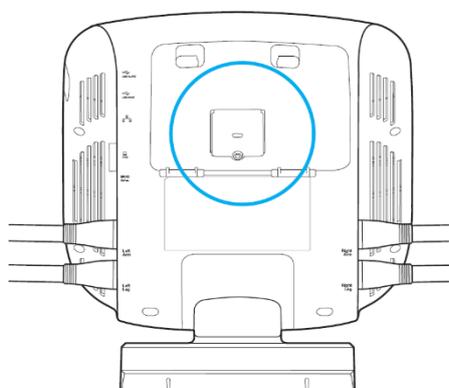
電源オフ: InBody BWA2.0S の電源がオンになっている状態で、電源ボタンを3秒間長押ししてください。

* 電源ボタンLEDの色に応じた動作状態

電源ボタンLED色	動作状態
青色	電源がオンの状態
赤色	電源オフの状態電源アダプタと接続され、挿入されているバッテリーが充電中の状態
緑色	電源オフの状態電源アダプタと接続され、挿入されているバッテリーの充電が完了している状態

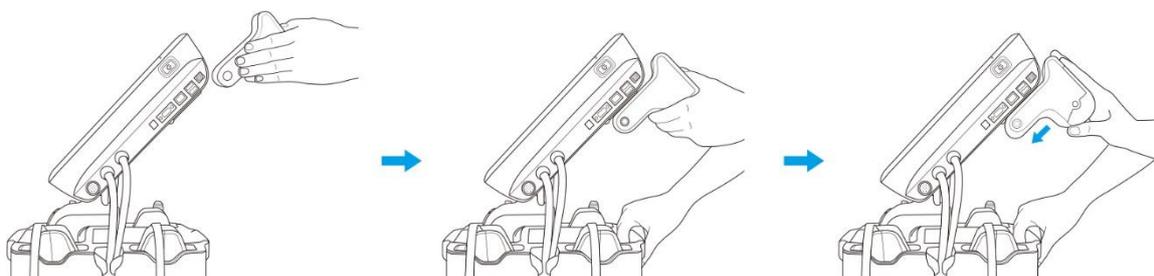
2. サーマルプリンター使用時の設置方法

1. InBody BWA2.0S の背面にサーマルプリンターを固定できる部分があります。



2. サーマルプリンターを本体背面の溝部分に差し込み、下にスライドさせ取り付けてください。

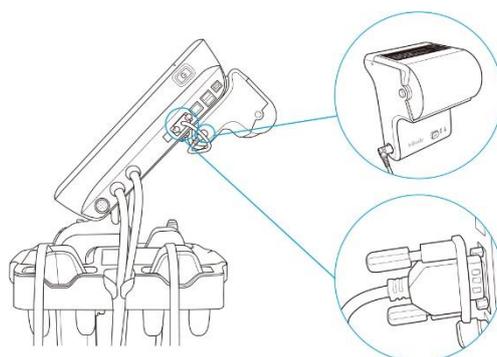
* サーマルプリンターの固定部に軽く差し込んだ状態で、カートを手で保持して押し込みます。



⚠ 注意

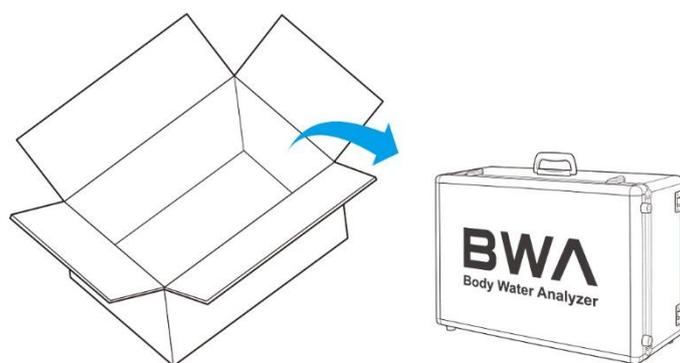
- InBody BWA2.0S にサーマルプリンターを取り付ける際、本体のサーマルプリンター差し込み部分に、手やその他身体の一部が挟まれないように注意してください。

3. サーマルプリンターに付属されているケーブルで、InBody BWA2.0S とサーマルプリンターを接続してください。

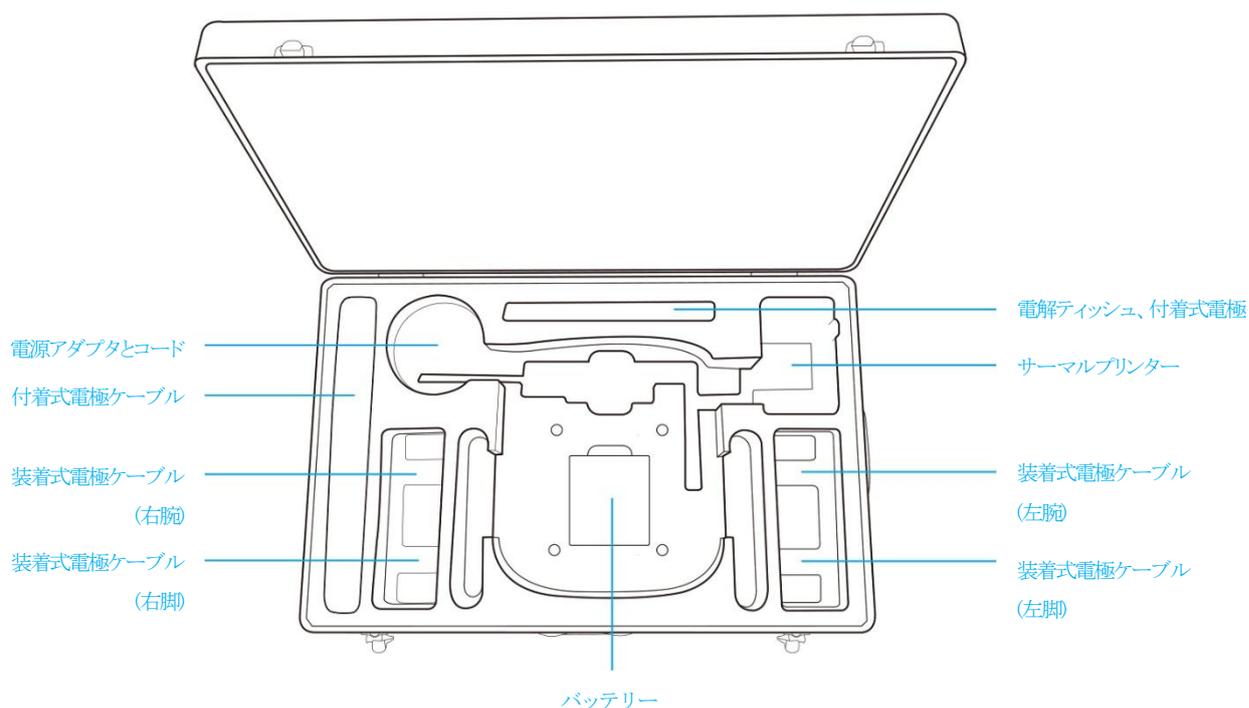


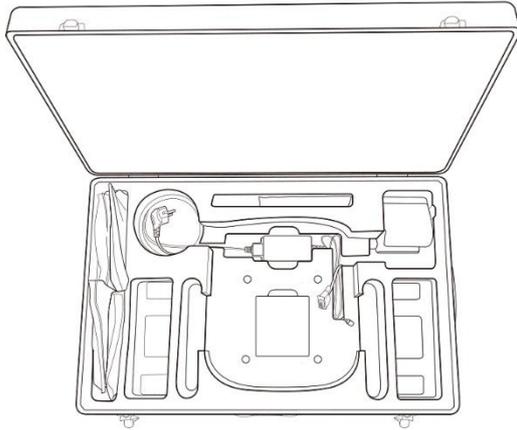
3. 移動用バッグ使用時の設置方法

1. 移動用バッグの梱包を開けて、移動用バッグを梱包箱から取り出してください。



2. 移動用バッグの中に、InBody BWA2.0S、装着式(または付着式)電極ケーブル 4 個、バッテリー、電源アダプタ、電源コード、サーマルプリンター、電解ティッシュ、付着式電極を入れてください。





＜本体及び装着式電極ケーブルを除いた構成品を収納した状態＞



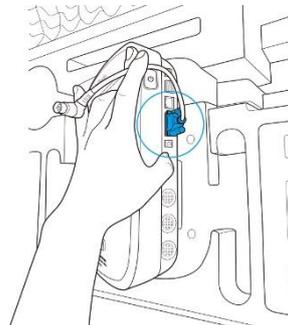
＜全ての構成品を収納した状態＞

3. 装着式(または付着式)電極ケーブルを本体に接続してください。

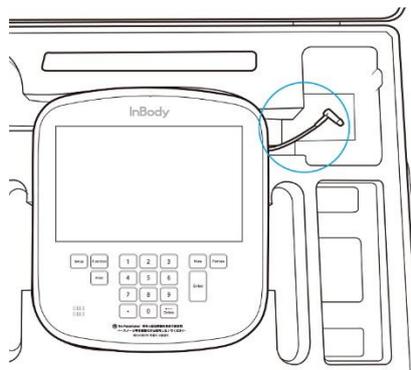
Right Arm(右腕・黒)、Left Arm(左腕・赤)、Right Leg(右脚・黄)、Left Leg(左脚・青)と書かれている電極ケーブルを本体側面の電極ケーブル連結部の色に合わせて接続してください。ケーブルが正しい場所にしっかり接続されていることを確認してください。

4. サーマルプリンターに付属されているケーブルでサーマルプリンターを本体の COM ポートに接続してください。

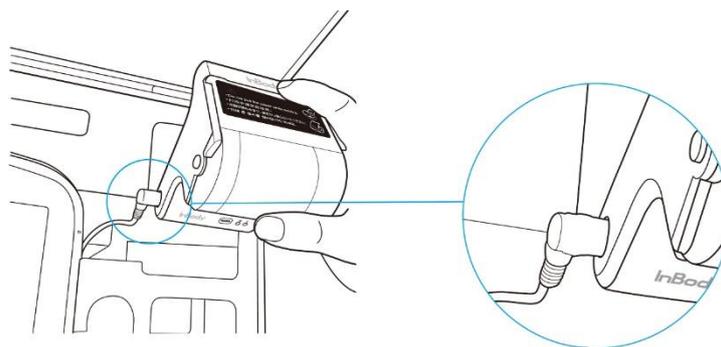
① 本体の側面を軽く持ち上げて、先にサーマルプリンターのケーブルを本体の COM ポートに接続してください。



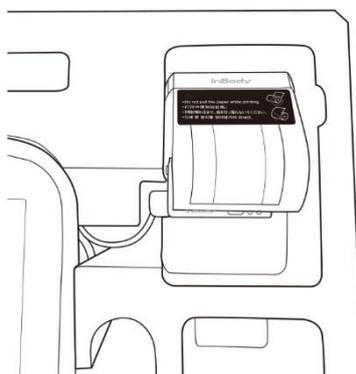
② 本体を定位置に戻し、下図のようにサーマルプリンターのケーブルが溝に入るようにします。



- ③ サーマルプリンターのケーブルをサーマルプリンターに接続してください。



- ④ サーマルプリンター上部に印刷された InBody のロゴが見えるようにサーマルプリンターを収納し、サーマルプリンターのケーブルが溝に入っているか確認してください。

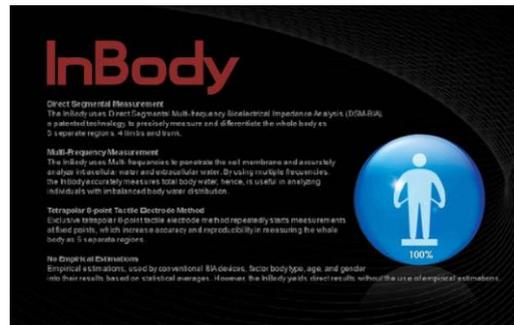


 **注意**

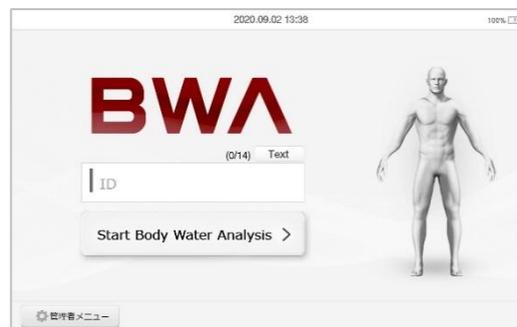
- サーマルプリンター用の紙を交換する際、蓋に手やその他身体の一部が挟まれないように注意してください。
- サーマルプリンターで用紙を印刷する際、印刷が終了するまで紙を引っ張らないでください。

E. InBody 必須設定

1. InBody BWA2.0S の電源を入れると起動を開始します。

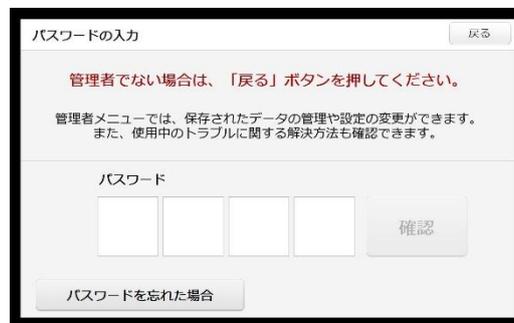


2. 初期画面で管理者メニューボタンを押してください。



3. パスワード(初期設定: 0000)を入力して管理者メニューに入ってください。

* 設定したパスワードを忘れないように注意してください。パスワードを忘れた場合、(株)インボディ・ジャパンにお問い合わせください。



4. 管理者メニューに入ると「環境設定」と、「よくある質問」が表示されます。



環境設定



よくある質問

1) 環境設定: 測定環境に合うように、InBody BWA2.0S の設定変更やデータを管理できます。

01. 日付/日付形式/時間/単位/パスワード/音量/国/言語

: InBody の基本的な設定を変更できる機能です。

02. メディカルモード、またはリサーチモード

: InBody の基本測定モードであるメディカルモードと、追加のインピーダンスを提供するリサーチモードを設定する機能です。(リサーチモードは装着式電極ケーブルを使用するときに限って有効になります。)

03. 測定姿勢

: 測定姿勢(仰臥位、立位、座位)を選択することができます。

04. クラウドサービス

: InBody をクラウドサーバーに接続するための機能です。(一部の地域ではサービス提供が受けられません)

05. 年齢/性別入力 of 省略

: 測定集団によって年齢や性別が常に同一なら、測定時に情報の入力を省略することができる機能です。

06. データ確認/印刷/削除

: InBody 本体に保存されている測定結果を確認・印刷・削除することができる機能です。

07. 測定結果のコピー

: InBody 本体に保存された測定結果を USB メモリーに CSV ファイル形式でコピーする機能です。パソコンでエクセル形式の測定結果を確認することができます。

08. 測定結果のバックアップ/復元/併合

: InBody 本体に保存されている測定結果を USB メモリーにバックアップしたり、USB メモリーにバックアップされている測定結果を InBody 本体に復元したり、既存のデータに併合する機能です。

09. プリンター接続

: InBody に接続するプリンターを設定する機能です。InBody とプリンターを接続すると、測定結果を結果用紙として印刷することができます。

10. 結果用紙の種類

: InBody BWA2.0S で提供する結果用紙(体成分結果用紙、体水分結果用紙、小児用結果用紙、評価結果用紙、比較結果用紙、リサーチ結果用紙、サーマル結果用紙)の中から、印刷する結果用紙を設定する機能です。

11. 自動印刷及び自動印刷枚数

: 測定を完了した後、結果用紙を自動で印刷できるように設定する機能です。一度に2枚まで印刷が可能です。

12. 専用結果用紙、または A4 用紙

: 印刷時に使用する用紙を設定する機能です。(株)インボディ・ジャパンが提供する専用結果用紙、あるいは A4 用紙(白紙)が設定できます。

13. 結果用紙の項目

: 体成分結果用紙、体水分結果用紙、小児用結果用紙の右側に表示される項目、サーマル結果用紙に出力する項目を設定する機能です。

14. ロゴ入力
: 結果用紙の右上に印刷されるロゴを設定する機能です。
* イメージロゴ入力及び変更は(株)インボディ・ジャパンまでお問い合わせください。
15. 印刷位置の調節
: 結果用紙に印刷される印字の位置を調節する機能です。
16. ネットワーク接続
: InBody とネットワークを、Wi-Fi や LAN を使用して接続できるように設定する機能です。
17. Bluetooth 接続
: InBody とデータ管理ソフト LookinBody を、Bluetooth を使用して接続できるように設定する機能です。
* 本ユーザーマニュアルの「I. InBody 設置 F. 外部機器の接続 2. Bluetooth 接続」を参照してください。
18. 使用しません。
19. 使用しません。
20. 標準範囲
: BMI、体脂肪率、ウエストヒップ比の標準範囲を設定する機能です。
* BMI の標準値も設定することができます。
21. 使用しません。
22. 小児成長曲線
: 小児用結果用紙の成長曲線項目に使用される小児標準成長曲線の種類を設定する機能です。
23. タッチスクリーン調節
: タッチスクリーンの精度を補正する機能です。
24. お問い合わせ先
: InBody を購入した販売会社の情報を保存する機能で、お問い合わせやトラブルが発生した時に利用できます。
25. 画面ロック
: InBody の使用を制限するために操作をしないまま画面がロック状態になる時間とパスワードを設定できる機能です。
26. シリアル接続
: サーマルプリンターや身長計など、InBody のシリアルポートに接続する機器を設定する機能です。

2) よくある質問: InBody BWA2.0S を使用する時に発生したトラブルに対して点検項目を提供します。

01. お問い合わせ先

: InBody に対するお問い合わせや、何か問題が発生した時に利用できるよう、環境設定「24. お問い合わせ先」に保存された情報を提供します。

02. 印刷ができません。

: InBody に接続されたプリンターが、結果用紙を印刷しない場合、確認すべき事項を提供します。

03. 使用しません。

04. 使用しません。

05. InBody 測定が中断されました。

: InBody 測定が途中で中断された場合、確認すべき事項を提供します。

06. 測定した結果が正しくありません。

: 測定値が正しくないと感じた場合、確認すべき事項を提供します。

F. 外部機器の接続

InBody BWA2.0S と外部機器を接続する場合、まず接続方法を確認してください。接続方法は、有線(USB ポート、9 ピンシリアルポート)や無線(Bluetooth)があります。

1. 有線接続

1) プリンター

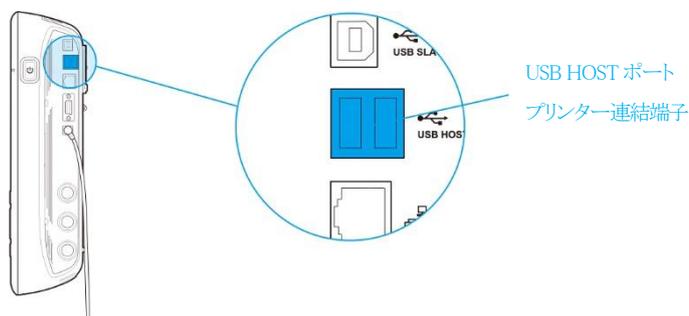
プリンターを InBody BWA2.0S に接続すると、結果用紙を印刷することができます。

* 必ず(株)インボディ・ジャパンが推奨するプリンターを使用してください。

① InBody BWA2.0S の電源を切って下さい。

* InBody BWA2.0S の電源が入っている状態では、プリンターを認識できない可能性があります。

② 本体の USB HOST ポートに、プリンターに付属されている USB ケーブルを接続してください。



③ プリンターの電源を入れてください。

④ InBody BWA2.0S の電源を入れた後、環境設定の「09. プリンター接続」の案内に従って接続するプリンターを設定してください。

⑤ 環境設定の「10. 結果用紙の種類」から「15. 印刷位置の調節」まで、印刷に関する項目を設定してください。

2) サーマルプリンター

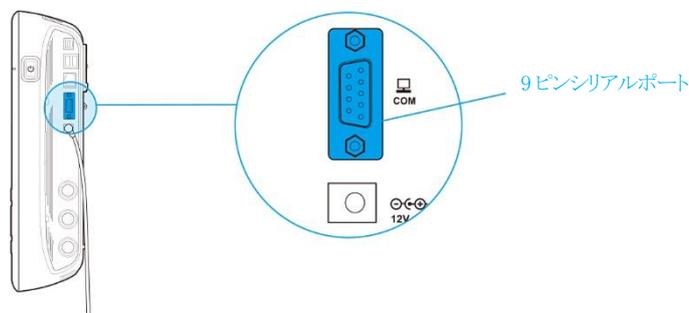
サーマルプリンターを InBody BWA2.0S に接続すると、サーマル結果用紙を印刷することができます。

* 必ず(株)インボディ・ジャパンが推奨するサーマルプリンターを使用してください。

① InBody BWA2.0S の電源を切って下さい。

* InBody BWA2.0S の電源が入っている状態では、サーマルプリンターを認識できない可能性があります。

② 本体の 9 ピンシリアルポートに、サーマルプリンターに付属されているシリアルケーブルを接続してください。



③ サーマルプリンターの電源を入れてください。

④ InBody BWA2.0S の電源を入れた後、環境設定の「26. シリアル接続」の案内に従って接続するサーマルプリンターを設定してください。

⑤ 環境設定の「10. 結果用紙の種類」からサーマル結果用紙を選択し、「13. 結果用紙の項目」でサーマル結果用紙に

印刷する項目を設定してください。

3) 身長計

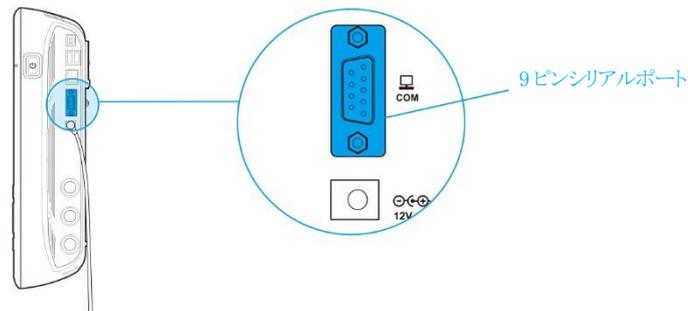
身長計を InBody BWA2.0S に接続すると、身長計で測定した身長が InBody BWA2.0S に転送されます。

* 必ず(株)インボディ・ジャパンが推奨する身長計を使用してください。

1 InBody BWA2.0S の電源を切ってください。

* 電源が入っている状態では、身長計を認識できない可能性があります。

2 本体の 9 ピンシリアルポートに、身長計に付属されているシリアルケーブルを接続してください。



3 身長計の電源を入れてください。

4 InBody BWA2.0S の電源を入れてください。身長計を認識すると、測定待機画面の左上に  (身長計のアイコン) が表示されます。

4) 血圧計

血圧計を InBody BWA2.0S に接続すると、血圧計で測定した血圧が InBody BWA2.0S に転送されます。

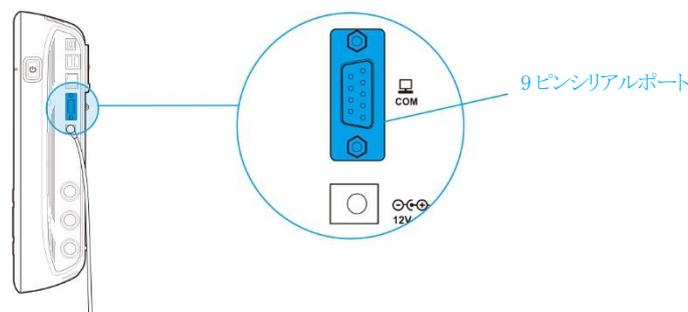
* 必ず(株)インボディ・ジャパンが推奨する血圧計を使用してください。

* 管理者メニューの環境設定の「13. 結果用紙の項目/説明」で血圧の項目を選択し、保存すると、結果用紙に印刷できます。

1 InBody BWA2.0S の電源を切ってください。

* InBody BWA2.0S の電源が入っている状態では、血圧計を認識できない可能性があります。

2 本体の 9 ピンシリアルポートに、血圧計に付属されているシリアルケーブルを接続してください。



3 血圧計の電源を入れてください。

4 InBody BWA2.0S の電源を入れてください。血圧計を認識すると、測定待機画面の左上に  (血圧計のアイコン) が表示されます。

5) バーコードリーダー

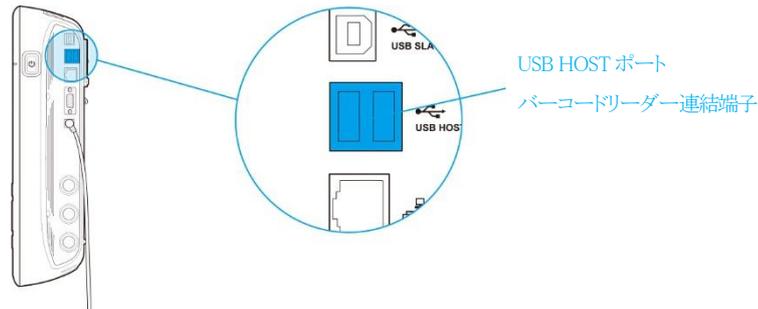
バーコードリーダーを InBody BWA2.0S に接続すると、バーコードリーダーで読み取った ID が InBody BWA2.0S に転送されます。

* 必ず(株)インボディ・ジャパンが推奨するバーコードリーダーを使用してください。

① InBody BWA2.0S の電源を切ってください。

* InBody BWA2.0S の電源が入っている状態では、バーコードリーダーを認識できない可能性があります。

② 本体の USB HOST ポートに、バーコードリーダーの USB ケーブルを接続してください。



③ InBody BWA2.0S の電源を入れてください。バーコードリーダーを認識すると、測定待機画面の左上に (バーコードリーダーのアイコン)表示されます。

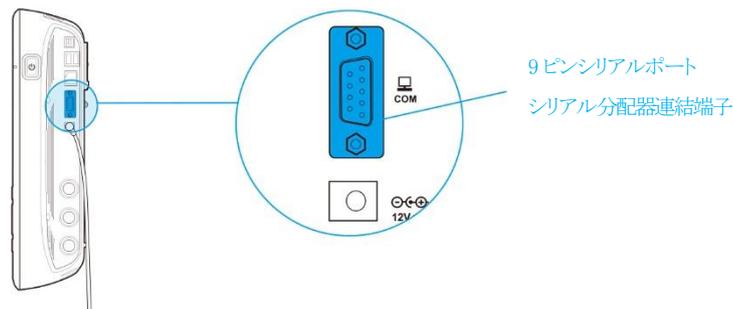
6) シリアル分配器 (SD400)

シリアル分配器を InBody BWA2.0S に接続すると、身長計と血圧計を同時に接続することができます。

① InBody BWA2.0S の電源を切ってください。

* InBody BWA2.0S の電源が入っている状態では、身長計と血圧計を認識できない可能性があります。

② 分配器に付属されているシリアルケーブルで、本体の 9 ピンシリアルポートとシリアル分配器を接続してください。



③ シリアル分配器の各ポートに身長計と血圧計を接続して、各機器の電源を入れてください。

④ InBody BWA2.0S の電源を入れた後、環境設定の「26. シリアル接続」の案内に従ってシリアル分配器(SD400)を設定し、シリアル分配器に接続している身長計と血圧計を設定してください。身長計と血圧計を認識すると、測定待機画面の左上に (身長計と血圧計のアイコン)が表示されます。

7) LookinBody

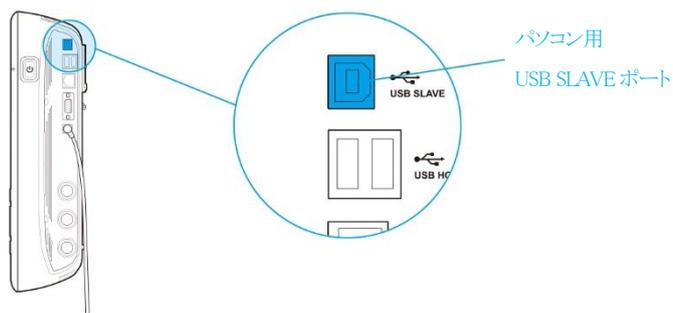
LookinBody を InBody BWA2.0S に接続すると、測定した結果が LookinBody に転送され、データの管理ができます。

* LookinBody が接続できない場合、(株)インボディ・ジャパンにお問い合わせください。

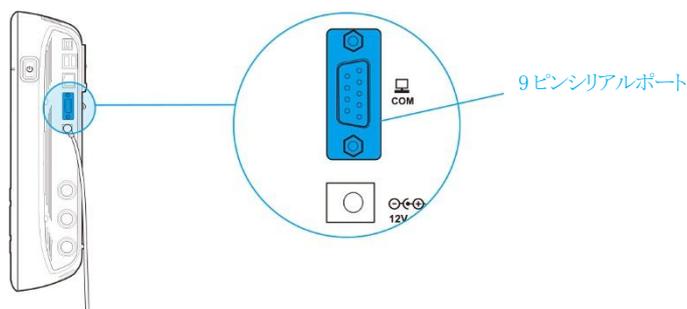
① InBody BWA2.0S の電源を切ってください。

* InBody BWA2.0S の電源が入っている状態では、LookinBody を認識できない可能性があります。

② 本体のパソコン用 USB SLAVE ポートに、LookinBody に付属されている USB ケーブルを接続してください。



または、9 ピンシリアルポートに、シリアルケーブルを接続してください。



③ InBody BWA2.0S の電源を入れてください。パソコンにインストールされている LookinBody を起動して、画面の案内に従い InBody BWA2.0S と接続します。

⚠ 注意

- InBody BWA2.0S と外部機器を有線で接続する際は、InBody BWA2.0S がケーブルに引っ張られないように注意してください。
- 有線ケーブルは通行が頻繁な通路側を避けて配置してください。ケーブルに引っ掛かり怪我をする恐れがあります。
- (株)インボディ・ジャパンが推奨していない外部機器と InBody BWA2.0S を接続しないでください。InBody BWA2.0S の故障の原因になる可能性があります。

2. Bluetooth 接続

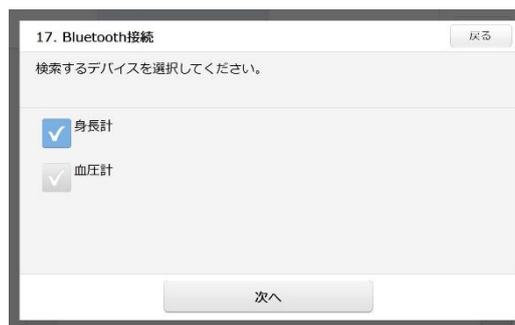
- 1) InBody BWA2.0S の電源を入れた後、管理者メニューの「17. Bluetooth 接続」で InBody BWA2.0S と Bluetooth で接続するプログラム、または互換性のある外部機器を設定してください。

* InBody BWA2.0S と LookinBody の接続中に外部機器を選択すると、接続されていた InBody BWA2.0S と LookinBody の接続が切断されます。



- 2) 接続する外部機器の電源を入れた後、外部機器に貼られているシールに記載されている商品名とシリアル番号を確認してください。

- 3) 接続する外部機器を選択し、「次へ」ボタンを押してください。



- 4) 外部機器の Bluetooth ID は「商品名-シリアル番号」で表示されます。接続する外部機器の Bluetooth ID を選択し、「接続」ボタンを押してください。

* Bluetooth ID が表示されなかったり、接続がうまくできない場合は、(株)インボディ・ジャパンにお問い合わせください。

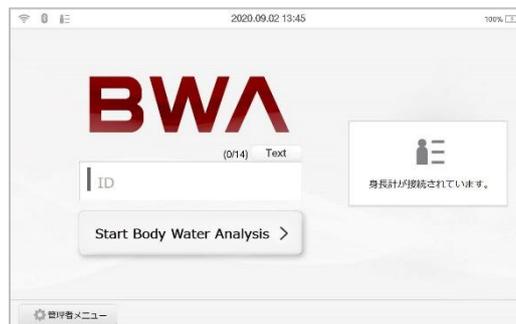


5) 外部装置の接続が完了すると、下記の画面のように接続された外部装置の Bluetooth ID が表示されます。



6) 「戻る」ボタンを押すと、測定待機画面の左上に Bluetooth のアイコンが表示され、接続された外部装置が表示されます。

* 下記の画面は身長計が接続されている状態を表示しています。



3. インターネット接続

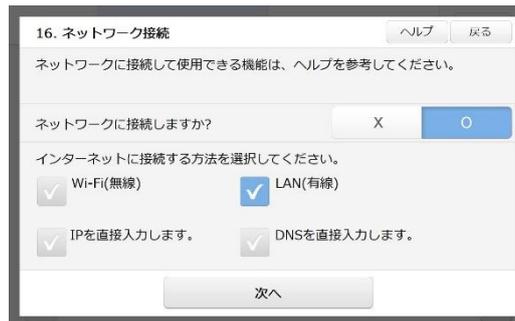
InBody BWA2.0S をインターネットに接続すると、クラウドサービスを利用したり、パソコンと Wi-Fi(無線)接続することができます。

* クラウドサービスの登録や接続ができない場合、(株)インボディ・ジャパンにお問い合わせください。

1) LAN(有線)接続

- 1 InBody BWA2.0S の電源を入れた後、管理者メニューの「16. ネットワーク接続」から「LAN(有線)」を選択し、「次へ」を押してください。

* LAN の接続環境に応じて IP アドレス、または DNS を直接入力する必要があります。



- 2 LAN ポートに LAN ケーブルを接続してください。

* インターネットサービスが登録されている端末、またはコネクタに LAN ケーブルを接続してください。



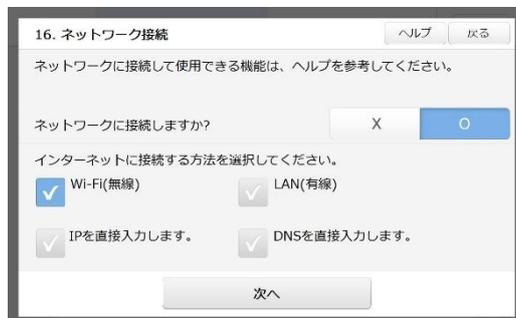
- 3 LAN 接続でインターネットへの接続が認識されると、クラウドサービスを利用できます。



2) Wi-Fi(無線)接続

- 1 InBody BWA2.0S の電源を入れた後、管理者メニューの「16. ネットワーク接続」から「Wi-Fi(無線)」を選択し、「次へ」を押してください。

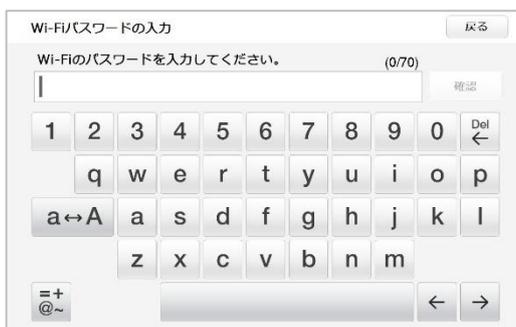
* Wi-Fiの接続環境に応じてIPアドレス、またはDNSを直接入力する必要があります。



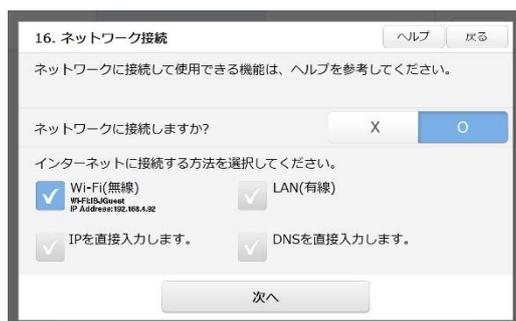
- 2 接続するWi-Fi ルーターを選択してください。



- 3 セキュリティ設定がされているWi-Fi ルーターを接続する場合、Wi-Fi ルーターのパスワードを入力してください。



- 4 インターネットへの接続が認識されると、Wi-Fi 接続によってクラウドサービス、またはパソコンに接続することができます。



G. 管理時の注意事項



- 電極ケーブルを無理に引っ張らないように注意してください。
- 電極ケーブルを床に落として電極が床に引きずられないように、常に慎重に取り扱ってください。
- 装置に無理な衝撃や力を加えないでください。
- カートのキャスター部分に足を挟まれないよう注意してください。
- 装置を一日以上使わない時は、電源スイッチをオフの状態にしてください。
- 長期間使用しない時は、電源プラグをコンセントから抜いてください。
- 装置の電源を入れたまま移動する場合は、装置に物理的な衝撃がつかないように注意してください。
- 液体等が装置の内部に入らないように注意してください。装置に入った液体等は、電子部品に致命的な損傷を与える可能性があります。
- 週に一回程度、装置の表面を柔らかい布で優しく拭きとってください。特に、LCD 画面を傷つけないように注意しながら掃除してください。
- InBody BWA2.0S と外部機器を接続する場合、他の装置の電源を先に入れてください。電源を遮断するときは反対に InBody BWA2.0S の電源を切ってから他の装置の電源を切ってください。InBody BWA2.0S への電氣的衝撃を最小限にすることができます。
- 装着式(または付着式)電極ケーブルを床に落とさないように注意してください。衝撃により電極内部の電子部品に致命的な損傷を与える可能性があります。
- 装着式(または付着式)電極ケーブルを洗剤で拭かないでください。液体の洗剤が電極内部に浸透すると、腐食による故障が起きる可能性があります。電極の清掃には、抗菌効果のあるウェットティッシュを使用してください。
- 伝染性の疾病の方、若しくは電極の接触部位に傷がある人を測定する場合は、付着式電極ケーブルを使用してください。
- 梱包材及び他の廃棄物は関連の法規に従って処分してください。

II. InBody 測定

A. 測定前の注意事項



警告

- ・心臓ペースメーカーのような植え込み型医療機器、または生体情報モニタのような生命維持に必要な医療機器を装着されている人を測定しないでください。測定中に微弱な電流が体内に流れるため、装置の故障、生命の危機に繋がる恐れがあります。
- ・生体電気インピーダンス分析(BIA)法は微細な電流を利用するので人体に害はありません。しかし、妊婦の方を測定する場合、担当医師または、専門家と相談して測定を行ってください。
- ・幼児や一人で立って測定できない方を測定する場合は、仰臥位姿勢で測定を行ってください。
- ・伝染性の疾病の方、若しくは手首や足首に怪我のある方は装置に接触させず、付着式電極ケーブルを使用してください。

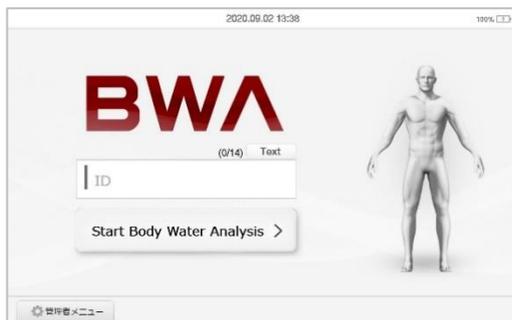


注意

- ・10分くらい同じ姿勢(仰臥位・立位・座位)を維持してから測定してください。姿勢を変えた直後に測定すると、体水分が移動するため、測定結果が不正確になる恐れがあります。
- ・空腹状態で測定してください。飲食物の摂取は体重や体成分に影響します。また、消化器官の動きが体幹インピーダンスの測定に誤差をもたらす恐れがあるので、食後は2時間くらい空けてから測定してください。
- ・トイレを済ませてから測定してください。体内の残余物は体重や体成分に影響するため、測定結果が不正確になる恐れがあります。
- ・運動やお風呂・シャワーの前に測定してください。汗を掻いたり、血流が変化したりすると、体成分が一時的に変化する恐れがあります。
- ・測定時は大きい金属性の物(ベッドの柵や車いすの手すりなど)が体に触れないようにしてください。金属が体に接触している状態で測定すると、測定結果が不正確になる恐れがあります。
- ・常温(20-25℃)で安定した環境の中で測定してください。気温差が大きい環境の中で測定すると、体成分が一時的に変化する恐れがあります。
- ・出来るだけ午前中に測定してください。午後になると体水分が下半身に移動する傾向があるため、測定結果に影響する恐れがあります。
- ・手首や足首が乾燥していたり、角質が多かったりした場合、測定エラーが出る恐れがあります。電解ティッシュで手首や足首を十分に拭いてから測定してください。
- ・身長と体重を正確に入力してください。身長と体重は体成分の算出に影響するため、誤った数値を入力すると測定結果が不正確になる恐れがあります。
- ・測定を定期的 to 実施して身体の変化を把握したい場合は、測定条件を同一に守ってください。測定結果は常に同じ条件(同じ姿勢、空腹状態、運動前など)で測定して比較する必要があります。

B. 測定方法

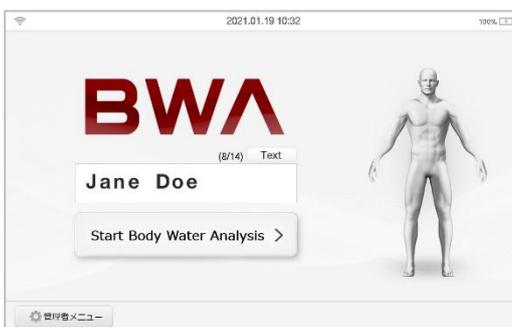
1. 本体に挿入されているバッテリーが十分に充電されていることを確認してください。測定を行うためにはバッテリーの残量が最低 20%は必要です。



- * バッテリーの残量が不足している場合、下図の画面のようにエラーメッセージが表示され測定ができません。充電されているバッテリーに交換するか、電源アダプタに接続して測定してください。



2. 体水分分布を安定させるために、測定前に測定姿勢を 10 分くらい維持してください。
3. 測定のために ID を入力します。



4. 体重、身長、年齢などの個人情報を入力してください。性別は男性、女性の中から選択します。

A screenshot of the BWA app's '個人情報入力' (Personal Information Input) screen. The ID field contains 'Jane Doe'. There are input fields for weight (59.1 kg), height (156.9 cm), and age (51). The gender selection is set to '女性' (Female). On the right, there is a '臨床ノート' (Clinical Note) section with several checkboxes for '持病' (Chronic Disease), '血液透析' (Hemodialysis), 'リンパ管腫' (Lymphedema), '麻痺部位' (Paralyzed Area), and '切開部位' (Incision Area), all of which are currently unchecked. A '確認' (Confirm) button is at the bottom, and a '戻る' (Back) button is at the top right.

5. 必要に応じて「臨床ノート」ボタンを押し、持病、血液透析、リンパ浮腫、麻痺部位、切断部位の情報を選択します。



* 臨床ノートは測定値に影響しませんが、切断部位を選択した場合に限って、該当部位の体成分が「-」と提示されます。全身の体成分には推定値が反映されます。



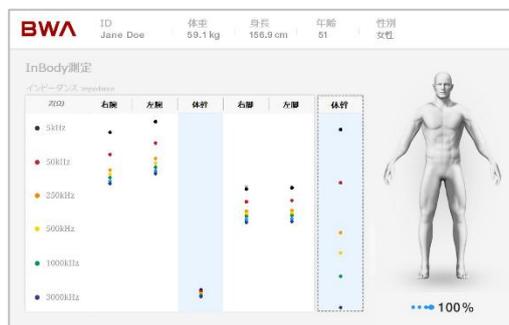
6. 個人情報を入力した後、電極が正しく装着されていることを確認してください。下図の画面のような電極の装着(付着)位置、測定姿勢の案内が表示されます。測定準備が完了し、「測定開始」ボタンを押すと InBody 測定が始まります。



* 皮膚が乾燥して測定ができない場合は、下図の画面のようにエラーメッセージが表示されます。(株)インボディ・ジャパンで提供している電解ティッシュで十分に電極接触面を拭いてから、「測定開始」ボタンを押して再測定してください。



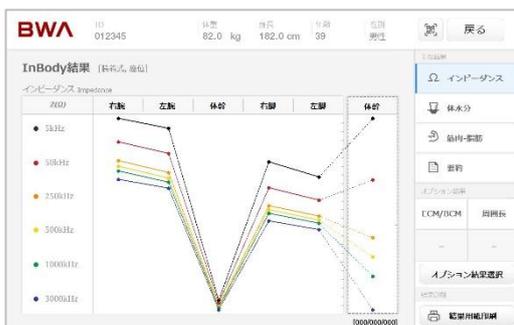
7. 測定が開始されると、下図の画面のように測定の進捗率が表示されます。



8. 測定が完了したら、結果画面が表示されます。プリンターが接続されている場合、設定している結果用紙の出力形式に応じて測定結果が印刷されます。

* プリンターの設定及び結果用紙の設定は管理者メニューで行うことができます。

* 画面右下のエラーコード[000 000 000]から、測定エラーの有無を確認できます。

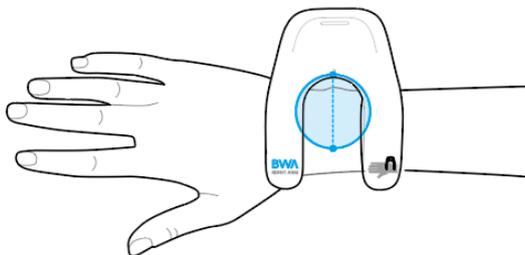


C. 電極装着方法

1. 装着式電極 (Clamp Type)

1) 手電極

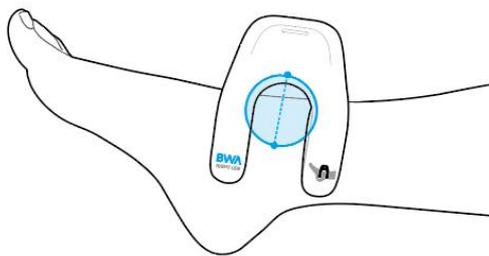
Right Arm は右腕に、Left Arm は左腕に取り付けます。BWA ロゴが手の甲から見える状態で、電極を手首の骨頭の中心に合わせて取り付けてください。



手首に電極を取り付けた状態

2) 足電極

Right Leg は右脚に、Left Leg は左脚に取り付けます。BWA ロゴが足の内側から見える状態で、電極をくるぶしの中心に合わせて取り付けてください。



足首に電極を取り付けた状態

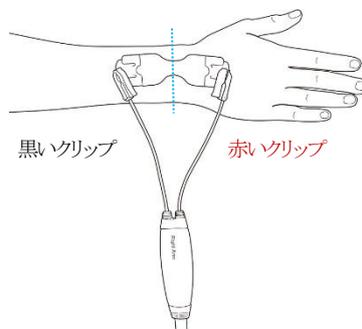
! 注意

- 立位もしくは座位で測定するときは、足首に電極が挟みにくい場合があるので注意してください。
- 手首や足首が乾燥している方は測定が上手くできないか、測定結果が不正確になる恐れがあります。電解ティッシュで十分に拭いた後に測定してください。

2. 付着式電極 (Adhesive Type)

1) 手電極

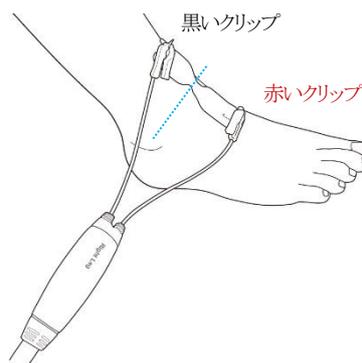
付着式電極(BWA-ES100)の中央の点線と手首の骨頭が一直線になるよう手背側に貼ってください。付着式電極の掌側に赤いクリップを、体幹側に黒いクリップを挟んでください。



手首に電極を貼り付けた状態

2) 足電極

付着式電極の中央の点線とくるぶしが一直線になるよう足背側に貼ってください。つま先側に赤いクリップを、体幹側に黒いクリップを挟んでください。



足首に電極を貼り付けた状態



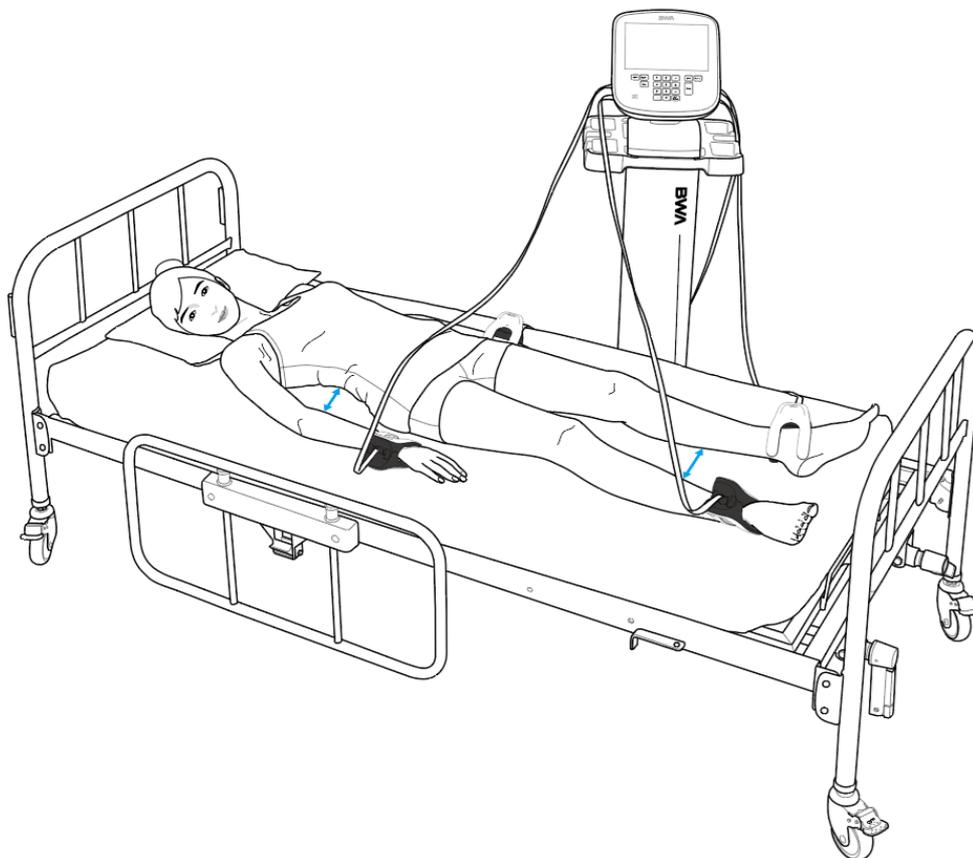
注意

- ・ 付着式電極(BWA-ES100)を再使用しないでください。
- ・ 装着式電極と付着式電極は混用できません。InBody BWA2.0S には全て同じタイプの電極ケーブルを接続してください。
- ・ 切断部位に電極を取り付ける場合、電極は出来るだけ末端部位に装着、若しくは付着してください。

D. 測定姿勢

正確に測定していただくためには、測定中に正しい姿勢を維持する必要があります。

1. 仰臥位 (Lying Posture)

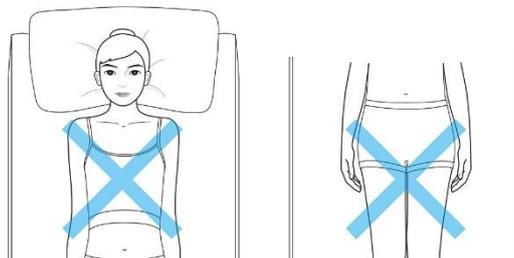


測定姿勢

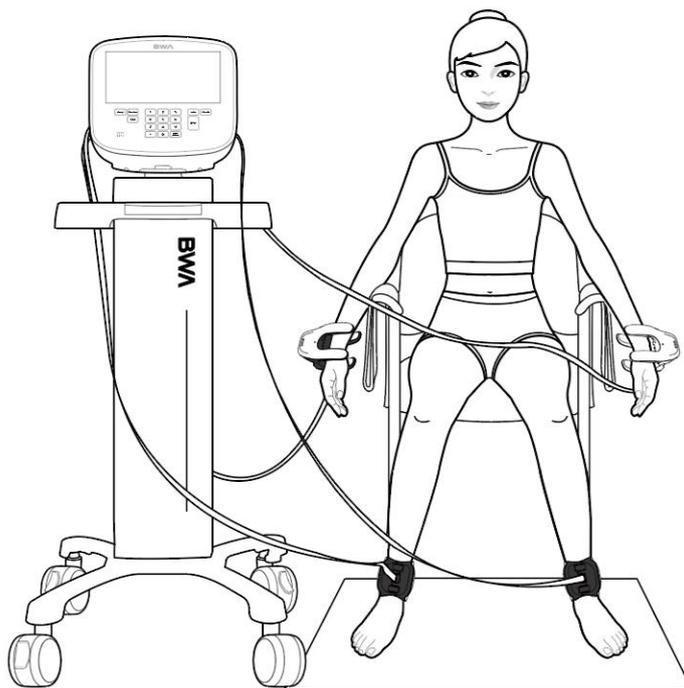
- InBody BWA2.0S を上記の図のように膝の横に置いてください。
- 腕と体幹が接しないように、腕を 15° 程度広げてください。
- 両脚の太ももが接しないように、脚を肩幅程度に広げてください。

⚠ 注意

- 測定前に 10 分くらい仰臥位姿勢での安静を取り、測定を行ってください。
- 鉄製フレームのベッドの上で測定する場合、電極ケーブル及び身体の一部が鉄製フレームに接触しないように注意してください。
- 床やマットの上に温熱マット(電気毛布)が敷かれている場合、必ず電源をオフにし、なるべくプラグをコンセントから抜いた後に測定してください。
- 付着式電極ケーブルの使用時は、ケーブルの重さのために付着式電極が剥がれやすいです。注意してください。



2. 座位 (Sitting Posture)

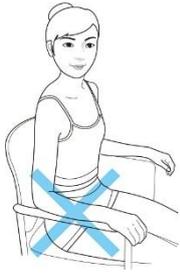


測定姿勢

- 背もたれに接しないように、腰を伸ばして椅子に座ります。
- 背中のは後ろにクッションを入れると、正しい測定姿勢を維持しやすくなります。
- 腕と体幹が触れないように、自然に下ろしてください。
- 両脚の太ももが接しないように、肩幅程度に広げてください。
- 膝を直角にせず、多少前の方に伸ばしてください。

⚠ 注意

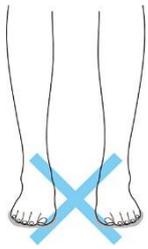
- 座位姿勢が正確であるか確認した後、測定を行ってください。
- 測定前に10分くらい座位姿勢での安静を取り、測定してください。
- 裸足で床面に直接接触すると測定結果が不正確になる可能性があります。電気が流れないマットなどを床に敷いてその上に足を置いて測定してください。
- 金属製の椅子や車いすで測定する場合、皮膚や電極ケーブルが手すりなどの金属と直接接触れないようにしてください。毛布のような電気が流れない物を金属の上に覆うか、または敷いてください。
- 付着式電極ケーブルの使用時は、ケーブルの重さのために付着式電極が剥がれやすいです。注意してください。



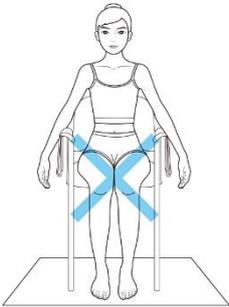
腕を椅子のひじかけに乗せないでください。



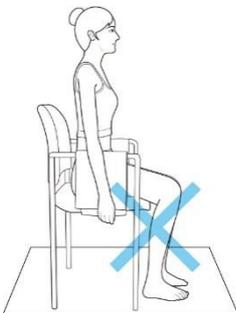
腰を曲げないでください。



裸足で床面に直接触れたまま測定しないでください。
電気が流れないマットを床に敷いてください。

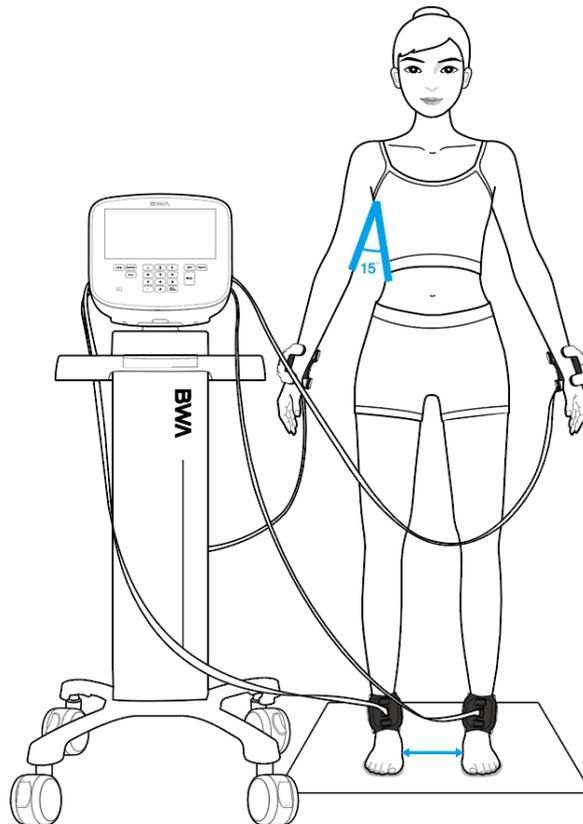


両脚の太ももが接しないようにしてください。



膝を直角に曲げるよりは、多少前の方に伸ばしてください。

3. 立位 (Standing Posture)

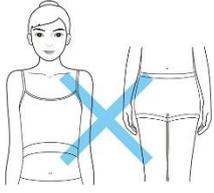


測定姿勢

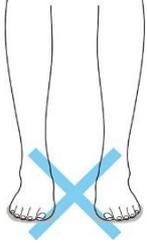
- ・ 腕と体幹が触れないように、腕を 15°程度広げてください。腕は自然に下ろします。
- ・ 両脚の太ももが触れないように、脚を肩幅程度に広げてください。

⚠ 注意

- ・ 測定前に 10 分くらい立位姿勢での安静を取り、測定を行ってください。
- ・ 裸足で床面に直接接触すると測定結果が不正確になる可能性があります。電気が流れないマットなどを床に敷いてその上に立って測定してください。
- ・ 装着式電極ケーブルの使用時は足首に電極が挟みにくく、うまく接触できないことがあるので注意してください。
- ・ 手首や足首が乾燥している方はうまく測定できなったり、測定結果が不正確になったりする場合があります。手首や足首を電解ティッシュで拭いてから測定してください。
- ・ 付着式電極ケーブルの使用時は、ケーブルの重さのために付着式電極が剥がれやすいです。注意してください。
- ・ 電極を取り付ける際に、電極ケーブルが床に接しないようにしてください。ケーブルをカートの据置台にかけてください。



腕と体幹が接しないように、また両脚の太ももが触れないようにします。



裸足で床面に直接触れたまま測定しないでください。
電気が流れないマットを床に敷いてください。

III. 運送と保管

A. 運搬時の注意事項

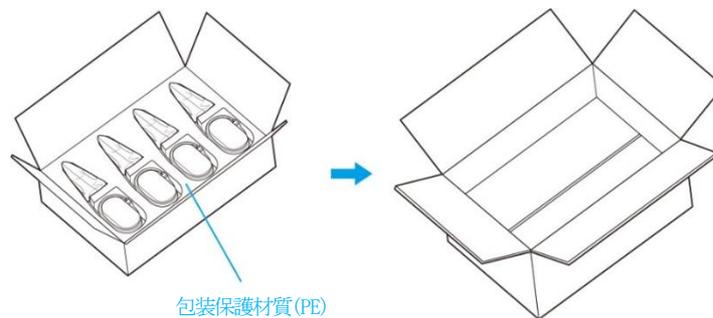
InBody BWA2.0S を安全に運搬するには、下図のように 2 人で装置を水平に保つ必要があります。



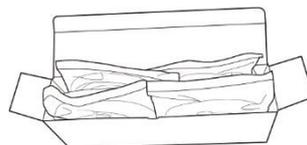
B. 再梱包の方法

InBody BWA2.0S の設置を完了してから装置を再梱包して運搬する場合は、下記の手順で再梱包してください。

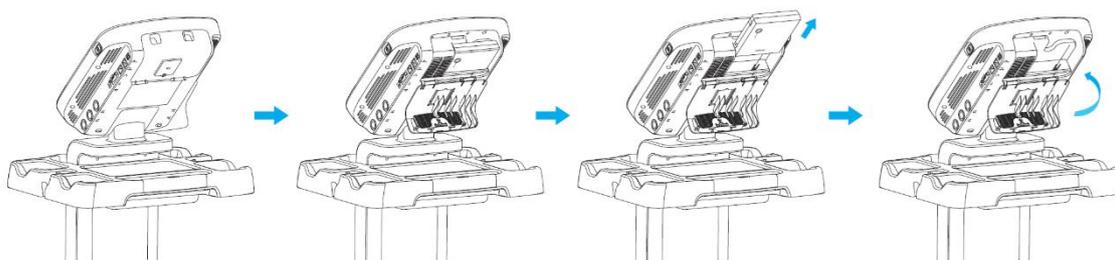
1. InBody BWA2.0S の電源を切ってください。
2. 接続されている電極ケーブルを取り外してください。
 - * 装着式電極ケーブルの場合、電極を PE 梱包材が入っている箱にまとめ、本体の梱包箱の底に入れてください。
 - * 付着式電極ケーブルの場合は PE 梱包材が入っている空箱をそのまま本体の梱包箱の底に入れてください。



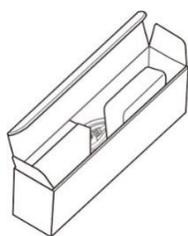
* 付着式電極ケーブルはケーブルを丸く巻いてビニール包装に入れ、付属品箱に入れてください。



3. 電源アダプタ、電源コード、バッテリーを取り外します。

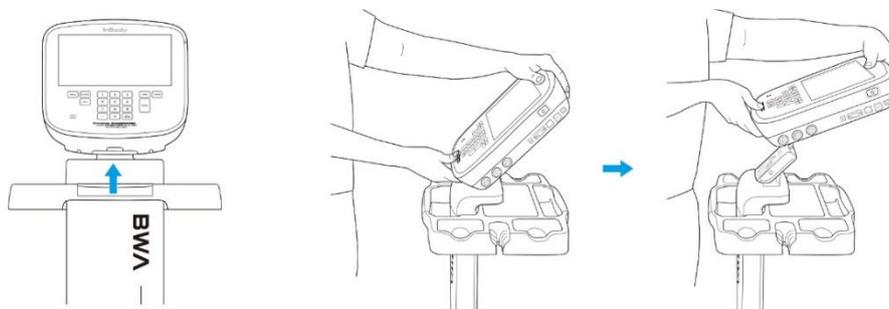


* 取り外した電源アダプタ、電源コード、バッテリーを付属品箱に入れてください。



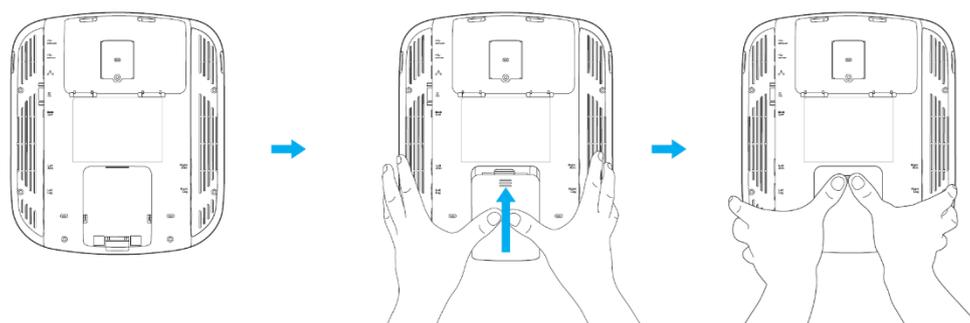
4. 片手は本体上部の「InBody」ロゴ部分を握った状態で、本体下部のボタンを押して後方に少し傾け、持ち上げて取り外してください。

* 軽く傾ける際に本体を握っている手が滑って本体を落とさないように注意してください。

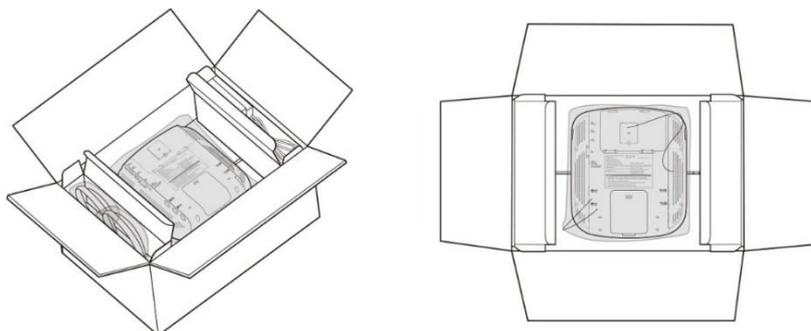


• 本体をカートの据置台から分離するとき、手やその他身体の一部が挟まれないように注意してください。

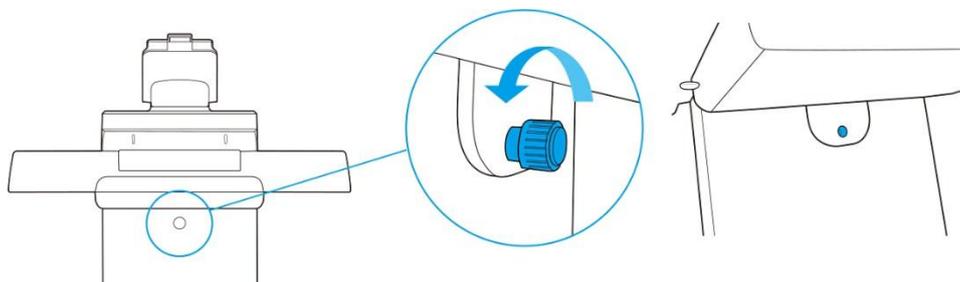
5. 別途保管していたカバーをカートに接続されていた部分に付け、上にスライドして閉じてください。



6. InBody BWA2.0S 本体を保護ビニールで包み、下図のように付属品箱 2 個と一緒に装着式電極ケーブルを梱包した箱の上に入れ、箱を閉じてください。

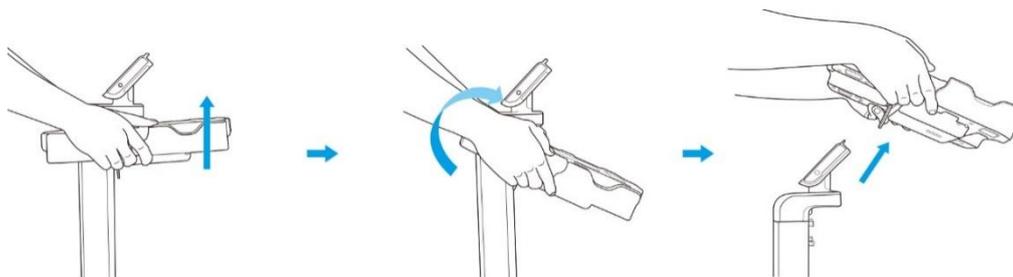


7. 移動用カートの据置台下部にあるつまみねじを反時計周りに回して外してください。



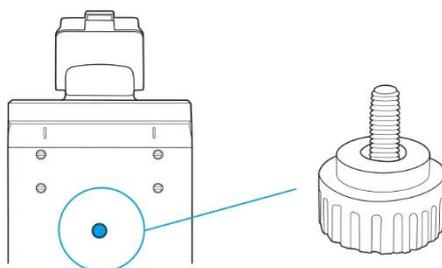
8. 移動用カートの据置台左右を下図のように両手で握り、床と垂直方向に 2 cm 持ち上げ、スタンド上部にぶつからないように後ろに傾けながら分離してください。

* 分離した据置台は、納品された際の梱包用ビニールカバーに包んでください。

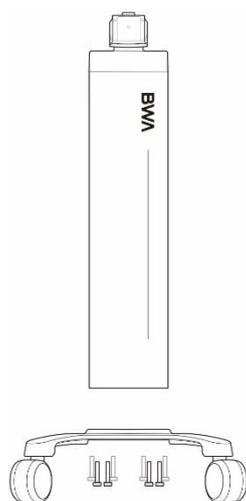


- ・ 据置台を移動用カートのスタンド上部から分離するとき、手やその他身体の一部が挟まれないように注意してください。

9. 移動用カートの据置台下部から分離したつまみねじは紛失しないように、スタンド背面に時計回りに回して固定してください。



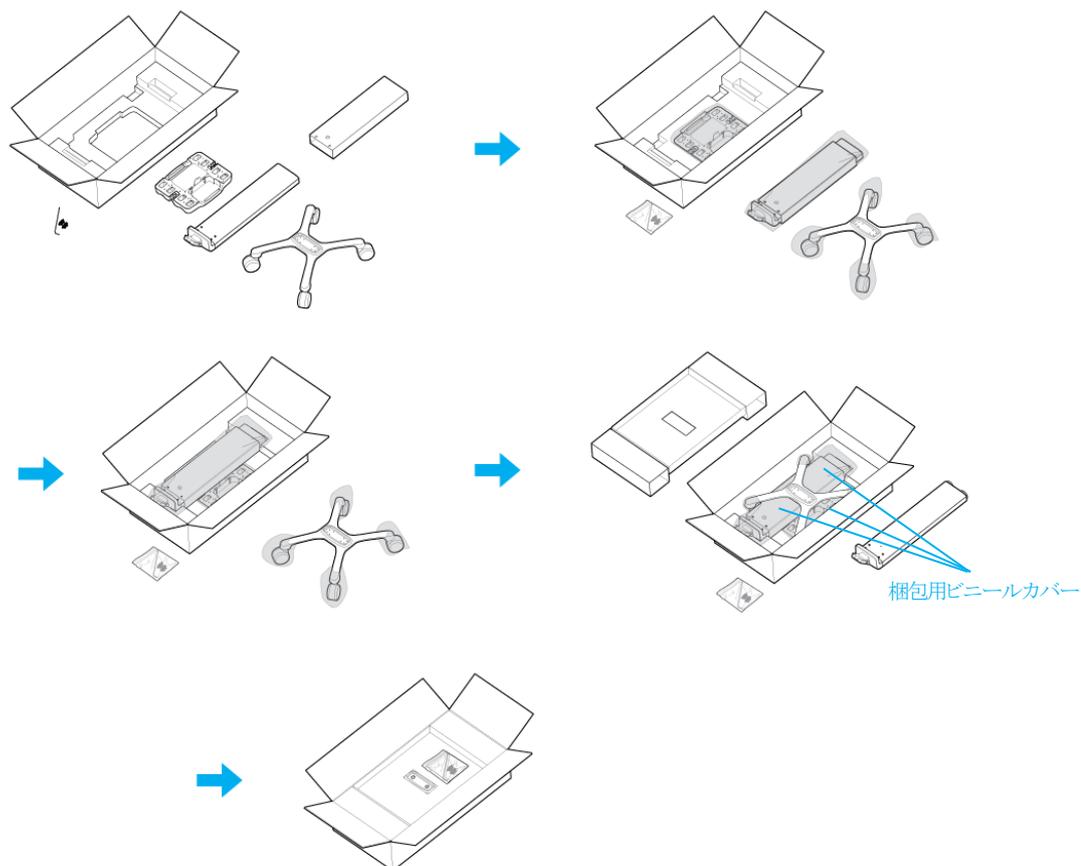
10. スタンドとキャスターを固定している8本のねじを反時計回りに回して外してください。



 **注意**

- ねじを回して外すとき、手やその他身体の一部が挟まれないように注意してください。
- キャスターからスタンドを外す際は2人で作業を行い、1人がスタンドを持ち、もう1人がねじを外してください。

11. 分離したキャスター、スタンド、据置台は下記の順で梱包箱に入れてください。



注意

- ・再梱包の際は、必ず(株)インボディ・ジャパンから納品された際の梱包材を使用してください。

C. 運送及び保管環境

InBody BWA2.0Sを安全に運送または保管するには、下記の基準を満たす必要があります。

温度較差	-10~70℃
相対湿度	10~80% RH (結露がないこと)
適正気圧	50~106kPa

IV. よくある質問

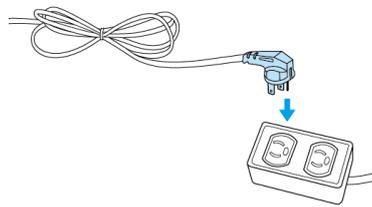
InBody の操作方法や測定に関してのよくある質問の一部は、「管理者メニュー」の「よくある質問」や当ページで解決方法を記載しています。質問に対する回答が見つからなかった場合や、その他臨床に関する疑問が生じた場合は、(株)インボディ・ジャパンまでお問い合わせください。連絡先は「管理者メニュー」の「よくある質問」の「01. お問い合わせ先」を参照してください。

A. InBody について

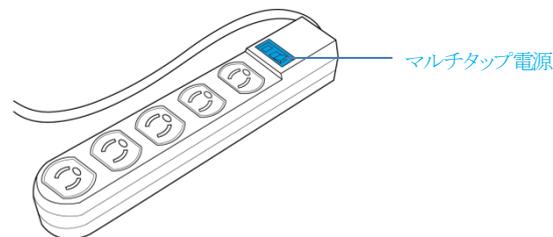
InBody BWA2.0S で何か問題が生じた場合、まず「管理者メニュー」から「よくある質問」をチェックしてください。一部の問題は内容を確認して解決できる可能性があります。「よくある質問」によって問題を解決することができない場合は、下記の解決策を参照してください。

質問	回答
----	----

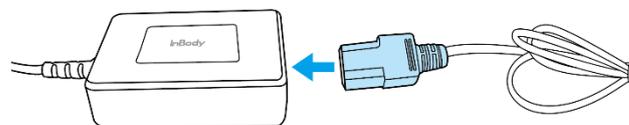
- 電源が入りません。
- 電源コードをコンセントにしっかり差し込んでください。



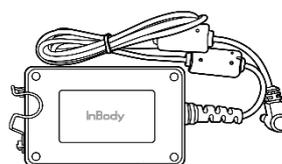
- マルチタップを使用する場合、マルチタップの電源が切れていると電源が入りません。電源が入っているマルチタップか確認してください。



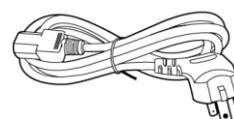
- 電源コードが電源アダプタの接続端子にしっかり挿入されていないと電源が入りません。電源コードを電源アダプタの接続端子にしっかり差し込んでください。



- (株)インボディ・ジャパンが提供しない電源アダプタ・電源コードを使用した場合、電源が入らない場合があります。必ず弊社で提供した電源アダプタ・電源コードを使用してください。



電源アダプタ



電源コード

質問	回答
<ul style="list-style-type: none"> 画面タッチが上手くできません。 	<ul style="list-style-type: none"> 管理者メニューの環境設定の「23. タッチスクリーン調節」でタッチする正確な位置を補正してください。 * InBody BWA2.0S に使用されるタッチスクリーンは減圧式です。指先に一定の力を入れて押してください。 タッチが上手くできなく、管理者メニューに入れない場合、電源を入れ直してください。装置が再起動すると、自動的にタッチスクリーンの位置を補正する画面に移ります。
<ul style="list-style-type: none"> 他の測定装置と接続する方法を知りたいです。 	<ul style="list-style-type: none"> 本ユーザーマニュアルの「I. InBody 設置 F. 外部機器の接続」を参照してください。

B. 測定に関して

InBody 測定に関する質問と回答は下記のとおりです。

質問	回答
<ul style="list-style-type: none">必ず靴下やストッキングを脱がないといけませんか。	<ul style="list-style-type: none">靴下やストッキングを着用した状態で測定をすると、体内に電流が流れにくくなり、正確な測定ができなくなります。必ず皮膚が電極に直接接触した状態で測定する必要があります。
<ul style="list-style-type: none">アクセサリや金属製の時計を着用して測定しても問題ないですか。	<ul style="list-style-type: none">アクセサリや金属製の時計が電流の流れる場所にあると、測定結果に影響する場合があります。しかし、電流が流れない場所にあるイヤリングや眼鏡などの顔周辺アクセサリは着用したままでも問題ありません。正確な測定のためには出来るだけ外すことをお勧めします。
<ul style="list-style-type: none">InBody 測定を絶対してはいけないケースはありますか。	<ul style="list-style-type: none">心臓ペースメーカーのような植え込み型医療機器、または生体情報モニタのような生命維持に必要な医療機器を装着されている方を、絶対に測定しないでください。測定中に微弱な電流が体内に流れるため、該当の医療機器が誤作動する恐れがあります。
<ul style="list-style-type: none">体内に金属製のインプラントを挿入している場合、測定しても問題ないですか。	<ul style="list-style-type: none">安全性の面では全く問題ありませんが、金属製のインプラントは体水分より伝導率が高いため、測定結果に影響する可能性が高いです。
<ul style="list-style-type: none">電解ティッシュを使用する必要はありますか。市販のウェットティッシュを代わりに使用できますか。	<ul style="list-style-type: none">InBody BWA2.0S と一緒に提供される電解ティッシュは、一般のウェットティッシュとは違って、最適な測定ができるよう専用で作られたものです。正確な測定のためには電解ティッシュを使用してください。
<ul style="list-style-type: none">測定時に体内に流れる電流は人体に害はありませんか。	<ul style="list-style-type: none">InBody は微弱な電流を使用するため、人体に全く害を与えることはありません。InBody はアメリカ FDA、ヨーロッパ CE など世界各国の医療機器承認・認証を受けており、その安全性は立証されています。
<ul style="list-style-type: none">InBody 測定はどのくらいの頻度で実施するのがよいですか。	<ul style="list-style-type: none">2 週間～1 ヶ月に 1 回の間隔で測定すると、栄養・運動処方、リハビリ指導に InBody の測定結果を効果的に使用することができます。頻繁に測定するより、一定間隔の測定から体成分の変化を把握していただくことをお勧めします。* 体成分の変化は InBody BWA2.0S の測定画面か結果用紙から確認することができます。
<ul style="list-style-type: none">正確な測定結果のために必ず守るべき注意事項には何がありますか。	<ul style="list-style-type: none">本ユーザーマニュアルの「II. InBody 測定 A. 測定前の注意事項」を参照してください。

V. その他

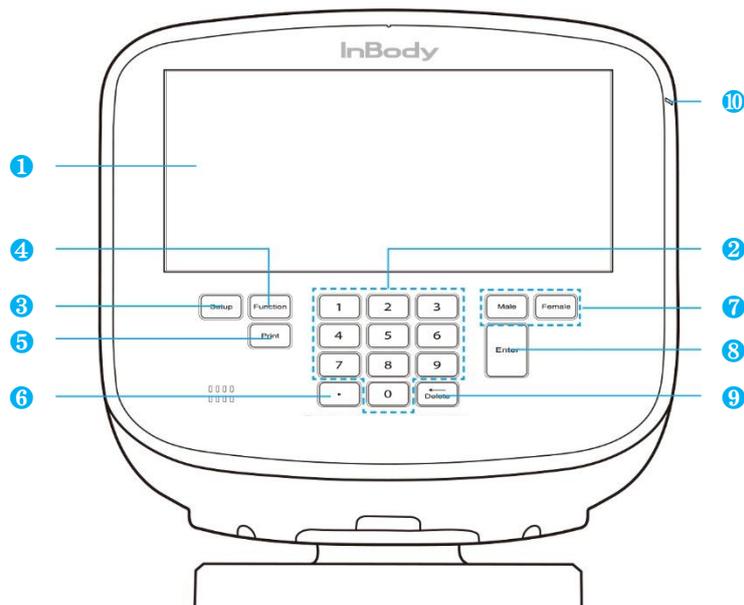
A. 外観及び機能

InBody BWA2.0S の各部分の名称と機能は次のとおりです。

* 設置前に各部分に亀裂などの異常がないか確認してください。

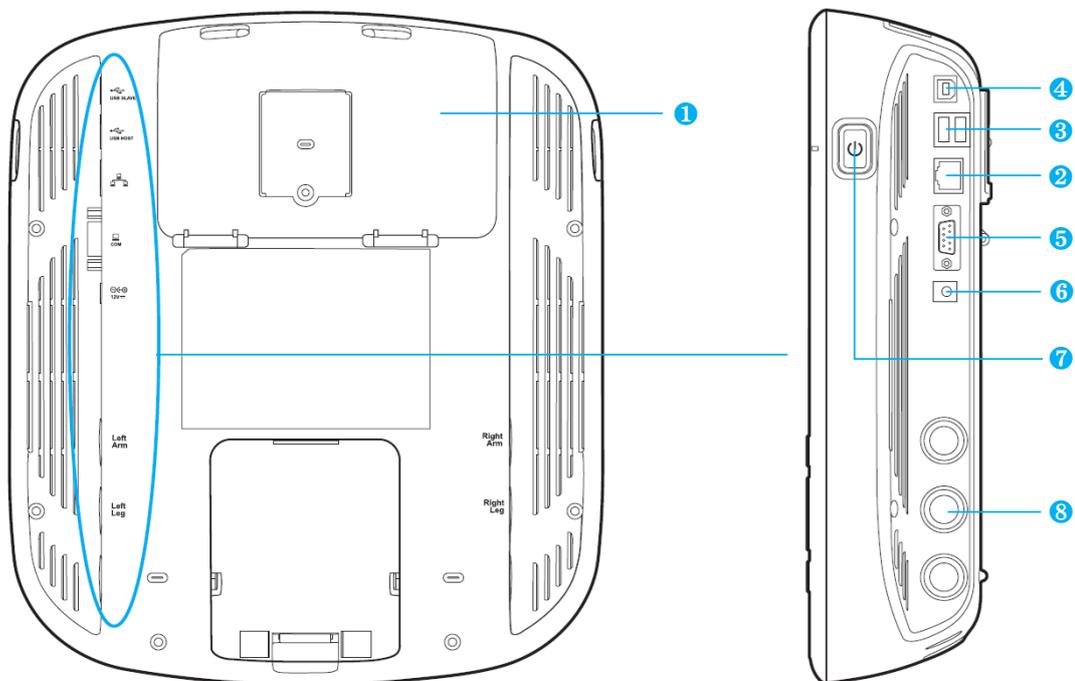
1. 前面部

- ① LCD 画面: 測定の各段階や案内、測定結果などを画面に表示します。画面をタッチして測定に必要なデータの入力及び測定環境設定、測定結果確認などができます。
- ② 数字ボタン: 年齢、身長などの数字形式のデータを入力するために使用します。
- ③ Setup ボタン: 測定待機画面時、管理者メニュー「環境設定」に入るために使用します。
- ④ Function ボタン: 測定待機画面時、管理者メニュー「よくある質問」に入るために使用します。
- ⑤ Print ボタン: 測定結果を印刷するために使用します。
- ⑥ 小数点ボタン: ID、身長、年齢、体重で小数点を入力するために使用します。
- ⑦ 性別ボタン: 性別を入力するために使用します。(Male: 男性、Female: 女性)
- ⑧ Enter ボタン: 入力を完了したり、管理者メニューで変更事項を保存したりするために使用します。
- ⑨ Delete ボタン: 入力したデータを削除するために使用します。
- ⑩ 電源 LED: 電源の ON/OFF 状態を表示する LED です。



2. 背面部・側面部

- ① バッテリーカバー: バッテリーを交換するときに使用します。
- ② LAN ポート(10/100T Base): InBody BWA2.0S とパソコンの LookinBody を接続する場合や、有線でインターネットに接続するために使用します。
 - * ②、④、⑤のポートの中で1つを選択して、InBody BWA2.0S とパソコンの LookinBody を接続してください。
- ③ USB HOST ポート: プリンター、USB メモリー、バーコードリーダーを接続するために使用します。
- ④ USB SLAVE ポート: InBody BWA2.0S とパソコンの LookinBody を接続するために使用します。
 - * ②、④、⑤のポートの中で1つを選択して、InBody BWA2.0S とパソコンの LookinBody を接続してください。
- ⑤ シリアルポート(PC、RS-232C 雌型): 管理者メニュー「26. シリアル接続」の設定に応じてポートを設定できます。パソコンの LookinBody、サーマルプリンター、身長計、血圧計を接続するために使用します。
 - * 必ず(株)インボディ・ジャパンが推奨しているサーマルプリンター、身長計、血圧計を接続してください。
 - * ②、④、⑤のポートの中で1つを選択して、InBody BWA2.0S とパソコンの LookinBody を接続してください。
- ⑥ 電源入力端子: 電源アダプタを接続するために使用します。
 - * 必ず(株)インボディ・ジャパンが提供する電源アダプタのみを接続してください。
- ⑦ 電源スイッチ: 装置の電源を入れるために使用します。
- ⑧ 電極ケーブル連結部: 本体に電極ケーブルを接続するために使用します。



⚠ 注意

- 液体等が操作部及び連結部から装置の内部に入らないように注意してください。装置に入った液体等は、電子部品に致命的な損傷を与える可能性があります。
- 電源入力端子には必ず(株)インボディ・ジャパンが提供する電源アダプタのみを接続してください。

⚠ 注意

- 電源アダプタを本体に接続する場合は、電源アダプタを電源入力端子に完全に挿入してください。
- InBody BWA2.0S に接続するオプション機器を含む外部機器は、必ず(株)インボディ・ジャパンが推奨する機器を使用してください。

B. バッテリー(IB Battery220)の使用及び充電

バッテリー(IB Battery220)は、InBody BWA2.0S に挿入して使用するために作られています。バッテリーを InBody BWA2.0S に使用する用途以外に使用しないでください。

InBody BWA2.0S をカートで移動させたり、外部に持ち運んで測定したりする場合、バッテリーを使用することで電源コードを抜いても測定することが可能です。



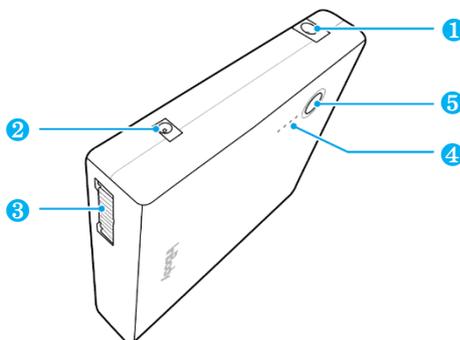
注意

- ・ バッテリーの寿命は使用する環境に影響を受けるため、湿度の低い室内で使用することを推奨します。

1. バッテリーの構成

外観および機能

- ① 電源アダプタ連結端子: バッテリーのみを充電するときに、電源アダプタと接続して使用します。
- ② ケーブル連結端子: 本体とバッテリーを外部ケーブルで接続するときに限って使用します。
- ③ 本体連結端子: 本体とバッテリーを直接接続する端子です。
- ④ バッテリー残量表示 LED: バッテリーの残量を LED で表示します。
- ⑤ バッテリー残量確認ボタン: 「ピッ」と音がするまで押すと、約 3 秒後に 4 つの LED で残量を表示します。



2. バッテリーの操作方法

1) 初めて使用する場合

バッテリー残量を確認してください。バッテリー残量確認ボタンを「ピッ」と音がするまで押すと、約 3 秒後に 4 つの LED で残量を表示します。

2) 充電する場合

電源アダプタと接続して充電するときは、バッテリー残量表示 LED が点滅します。充電が完了すると、4 つの LED が全て点灯し、点滅が停止します。

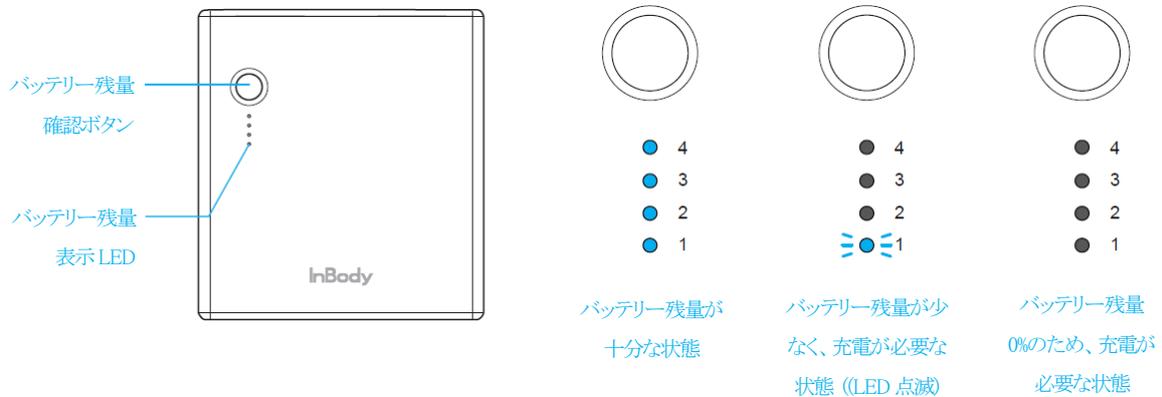
3) 充電のタイミング

InBody BWA2.0S に電源アダプタを接続して充電する場合、本体の画面右上にバッテリーの残量が%とアイコンで表示されます。下図の画面のようなエラーメッセージが表示されたり、残量が 20%を下回ったりしたときは充電してください。



4) バッテリー残量の確認方法

バッテリー残量確認ボタンを「ピッ」と音がするまで押すと、約3秒後に4つのLEDで残量が表示されます。バッテリーの残量が完全になくなる前は最後のLEDが点滅し、ピープ音が鳴ります。ピープ音が鳴ったら、バッテリーを充電してください。

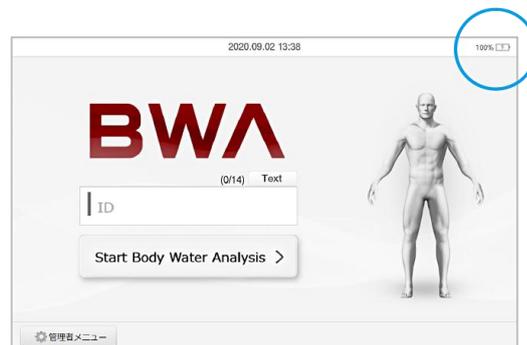
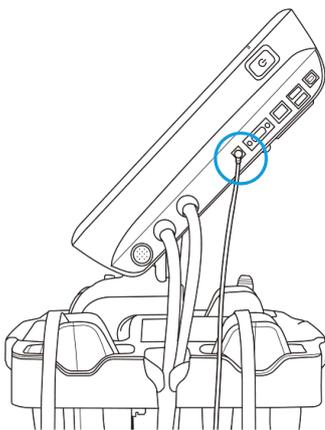


3. バッテリーの充電方法

バッテリーの充電方法は、本体に挿入した状態で充電する方法と、バッテリーに電源アダプタを直接接続して充電する2つの方法があります。

1) 本体に挿入した状態で充電する場合

本体の画面右上にバッテリーの残量が%とアイコンで表示されます。



バッテリー残量が十分な状態



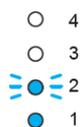
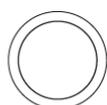
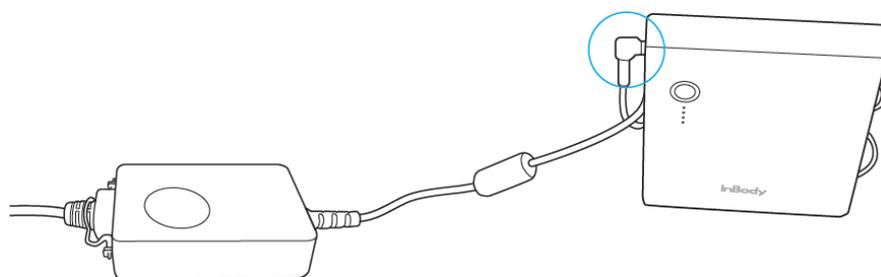
バッテリー残量が少ない状態



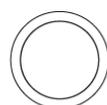
バッテリー残量が少ない、充電が必要な状態

2) バッテリーに電源アダプタを直接接続して充電する場合

InBody BWA2.0S の電源アダプタを使用して、バッテリーを充電できます。バッテリーの残量は点灯している LED の数で確認することができ、充電中は LED が点滅します。充電が完了すると、ビープ音が鳴ります。



バッテリーが
充電中の状態



バッテリー充電が
完了した状態



注意

- 必ず InBody BWA2.0S に付属されている電源アダプタを使用して充電してください。

C. 表示・安全記号

表示事項

	9ピンシリアルポート (RS-232C)
	LAN ポート (10/100T Base)
	USB ポート

安全記号

	危険の高い電圧
	警告/注意
	BF 型装置
	電源アダプタ連結端子

その他記号

	機器を分解しないでください。
---	----------------

注意

- ・ この装置は電磁妨害に対するクラス A の適合機器であり、全ての地域で利用することができます。
- ・ 当該無線設備は運用中に電波混線の可能性があるため、人命の安全に関するサービスの提供はできません。
- ・ Bluetooth は多数の電子機器が同じ周波数帯域を使用するため、機器間で電波干渉を起こす場合があります。
- ・ 弊社は Bluetooth 利用によるデータ転送の不具合や不正利用による責任を一切負いません。

D. 製品分類

製品分類	DSM-BIA 方式の体成分分析装置 (Body Composition Analyzer of Direct Segmental Multi-frequency Bioelectrical Impedance Analysis Method)	
	電撃に対する保護形式	クラス I
	電撃に対する保護程度	BF 型
	電磁妨害に対する等級	クラス A
	防水性に対する保護等級	通常機器(液体の侵入に対して保護されていない外装の機器)

E. 製品仕様

生体電気インピーダンス(BIA)測定項目	生体電気インピーダンス(Z)	6種類の周波数(5kHz、50kHz、250kHz、500kHz、1000kHz、3000kHz)で、5つの部位別(右腕、左腕、体幹、右脚、左脚)にインピーダンス(Z)を測定
	リアクタンス(Xc)	3種類の周波数(5kHz、50kHz、250kHz)で、5つの部位別(右腕、左腕、体幹、右脚、左脚)にリアクタンス(Xc)を測定
	位相角(θ)	3種類の周波数(5kHz、50kHz、250kHz)で、全身と5つの部位別(右腕、左腕、体幹、右脚、左脚)に位相角(θ)を測定
電極方式	8点接触式電極法、8点付着式電極法	
測定方法	部位別直接多周波測定法(Direct Segmental Multi-frequency Bioelectrical Impedance Analysis Method、DSM-BIA方式) 同時多周波インピーダンス測定法(Simultaneous Multi-frequency Impedance Measurement、SMFIM方式)	
結果項目	[全身・部位別] 体水分量、細胞内水分量、細胞外水分量、細胞外水分比(ECW/TBW)、筋肉量、体脂肪量 [全身] 体重(入力値)、BMI、体脂肪率、除脂肪量、タンパク質量、ミネラル量、骨ミネラル量、骨格筋量、体細胞量、基礎代謝量、水和率(TBW/FFM)、除脂肪指数(FFMI)、体脂肪指数(FMI)、骨格筋指数(SMI)、適正体重、筋肉調節、脂肪調節、体重調節、目標細胞外水分比、水分調節量、目標体重 [部位別] 周囲長(首、胸部、腹部、臀部、右腕、左腕、右太もも、左太もも) [その他] 体成分履歴(8回分測定結果)、インピーダンスグラフ(部位別・周波数別)、0kHz インピーダンス(Z0)、 ∞ kHz インピーダンス(Z ∞)	
体成分算出	統計補正(人種、性別、年齢、体型)の排除	
ログ表示	結果用紙に施設名、住所、連絡先の記載が可能	
結果確認	LCD画面、結果用紙、データ管理ソフトLookinBody(オプション)	
結果用紙の種類	体成分結果用紙(専用/内蔵)、体水分結果用紙(内蔵)、小児用結果用紙(内蔵)、評価結果用紙(内蔵)、比較結果用紙(内蔵)、リサーチ結果用紙(内蔵)、サーマル結果用紙	
測定音	測定時の進行状況、環境設定保存、個人情報入力を知らせる案内音及び測定時の音声ガイドを設定可能	
測定姿勢	仰臥位・立位・座位	
測定画面	カラーLCDで測定過程と測定結果を表示	
管理者メニュー	測定環境に合わせてInBody BWA2.0Sの機器設定及び測定データの確認	
結果保存	ID入力時にInBody BWA2.0S本体に測定結果保存(測定合計100,000回まで保存可能)	
データコピー	USBメモリーに保存可能(Excel、LookinBodyで確認可能) ※(株)インボディ・ジャパンが推奨するUSBメモリー	
データバックアップ	USBメモリーで機器に保存されたデータのバックアップと復元	
プリンター接続	USBポート	
オプション	プリンターセット、プリンターデスク、データ管理ソフト(LookinBody120)、クラウド型データ管理サービス(LookinBody Web)、携帯用バッグ、自動身長計付き体重計BSM370、手動身長計BSM170、握力計InGrip、バーコードリーダー	
使用電流	300±30 μ A	
消費電力	70VA	
電源アダプタ	① DELTA (MEA-065Z12CA) 電源入力 100-240~, 50/60Hz, 0.75-1.5A 電源出力 12V, 5.0A ② Mean Well (GSM 40A12-P11R) 電源入力 100-240~, 50/60Hz, 0.5-1.0A 電源出力 12V, 3.34A	
表示画面	1280×800 10.1inch Color TFT LCD	
入力インターフェース	タッチスクリーン、キーボード	
外部インターフェース	RS-232C×1、USB HOST×2、USB SLAVE×1、LAN(10/100T)×1、Bluetooth×1、Wi-Fi×1	
対応プリンター	(株)インボディ・ジャパンが推奨するプリンター	
装置寸法	[本体] W322×L282×H81.5mm [移動用カート装着時] W502×L564×H1,260mm	
本体重量	[本体] 2.8 kg [移動用カート装着時] 15.8 kg	

測定時間	[メディカルモード] 約30秒 [リサーチモード] 約60秒 ※測定時間は測定姿勢や動作環境により異なる場合があります。
動作環境	[温度] 10～40℃ [湿度] 30～75%RH [気圧] 70～106kPa
運送及び保管環境	[温度] -10～70℃ [湿度] 10～80%RH [気圧] 50～106kPa(結露がないこと)
体重範囲	10～250 kg
身長範囲	110～220cm
測定対象年齢	6歳以上

* 性能改良のため仕様・デザインは予告なしに変更することがありますのでご了承ください。

www.inbody.co.jp